



電子書籍リーダー

ユーザーガイド(取扱説明書)

以下のボタンから目次と索引に移動できます。

目次

索引



4-435-718-03(1)
©2012 Sony Corporation

PRS-T2

本機の特長

- **Wi-Fi機能で書籍を購入**

コンピューターがない場所でも、Wi-Fi機能を使ってReader™ Storeから書籍を購入できます。

- **電子ペーパーとタッチパネルを利用**

文字が見やすく、目にやさしい。軽くなぞるようにページをめくることができます。

- **文字サイズの変更や画面の拡大**

書籍の文字サイズをお好みの大きさに変更したりページ自体を拡大して細かい部分を確認したりできます。

- **内蔵辞書やWikipedia®で調べもの**

本機内蔵の辞書で書籍内の言葉を調べたり、インターネットに接続してWikipedia®で調べたりできます。

- **EvernoteやFacebookにアクセス**

Wi-Fi機能を使って、Evernoteにアップロードしたノートをダウンロードして本機で確認したり、書籍にコメントを付けてFacebookに投稿して、 ブックレビューとして公開したりできます。

さらにこんな機能も・・・

- スタンバイ画面にお好みの写真を表示。
- コレクション機能で、ジャンル(「ミステリー」や「ロマンス」など)やお気に入りの書籍ごとに簡単分類。

より詳しい機能の説明については、引き続き本書をご覧ください。

はじめに

ユーザーガイド(本書)について	5
本機でできること	7
各部の説明	9
充電方法	19

目次

索引

ユーザーガイド(本書)について

ご注意

- 本機を使用する前に、同梱されている「クイックスタートガイド」や「本を購入する・読むガイド」、「安全のために」、本機に収録されている「使用許諾契約書」をよくお読みください。
「使用許諾契約書」は  (ホーム)ボタンを押して[アプリケーション]をタップし、[設定] → [本体情報] → [使用許諾契約書]の順にタップすると表示されます。

ユーザーガイド(本書)には本機の各種機能についての説明や操作方法などが記載されています。

本書を読みたいときは  (ホーム)ボタンを押して[本棚]をタップして書籍一覧を表示し、[ユーザーガイド]をタップします。書籍一覧が表示されないときは、 (メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [書籍]の順にタップします。

ヒント

- 本書を削除してしまったときは、サポートページ (<http://www.sony.jp/support/reader/>)からダウンロードできます。
- 本書に掲載されている本機の画面やイラストは実際の製品と異なる場合があります。

本書左下の「目次」、「索引」アイコンについて

本書左下に表示されている「目次」、「索引」アイコンをタップすると、目次および索引を表示できます。

本書内のリンクについて

本書内で出てくる(9ページ)をタップすると、そのページに移動できます。

本機で本書を読む

「目次」「検索」を表示したり、リンクをタップしてページを移動すると、 が表示され、表示した履歴をたどることができます。直前のページに戻るには、 をタップします。表示履歴を解除する場合は、 (バック) ボタンを押します。

本書内にURLのリンクがある場合は、ハイライトされたURLをタップするとブラウザーが起動してWebページに移動します。あらかじめWi-Fiネットワークの設定をしておく必要があります(45ページ)。Webページから本書に戻るときは、 (メニュー)ボタンを押して[書籍を続きから読む]をタップします。

ページの拡大について

ページやページ内の画像などを拡大したいときは、「画面の拡大表示」(101ページ)で拡大方法をご確認ください。

目次

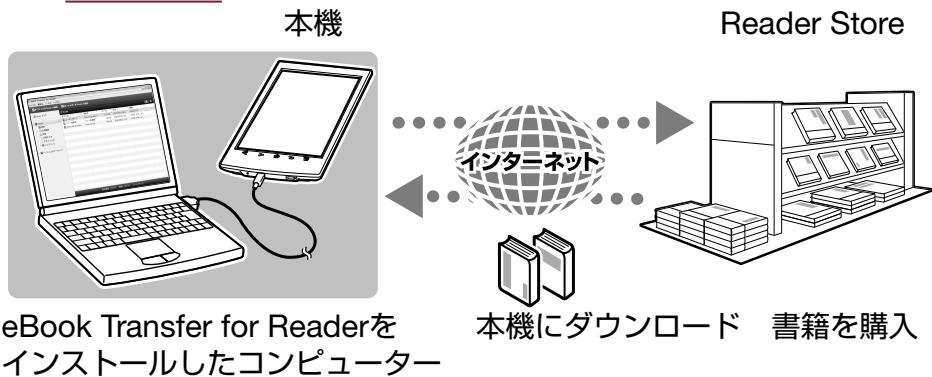
索引

本機できること

本機を活用するための便利な機能についてご紹介します。

書籍の購入

- 専用のソフトウェア「eBook Transfer for Reader™」をコンピューターにインストールし、Reader Storeや各ストアを利用して書籍を購入し、本機にダウンロードします(63ページ)。



- Wi-Fi機能で、本機からReader Storeや各ストアを利用して書籍を購入し、本機にダウンロードします(69ページ)。



コンテンツの転送・バックアップ

- eBook Transfer for Readerを使ってコンピューターからReader本体へコンテンツを転送できます(74ページ)。
- Wi-Fi機能で本機にダウンロードした書籍をeBook Transfer for Readerで自動でバックアップできます(74ページ)。

書籍を読む

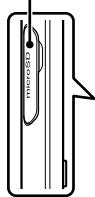
- 本機で購入した書籍を読んだり、転送したコンテンツを表示します(89ページ)。書籍にはブックマークやメモをつけることができます(107ページ)。

アプリケーションを使う

- 辞書や本機に搭載されているさまざまなアプリケーションを利用できます(43ページ)。Wi-Fi機能を使って、Evernoteにアップロードしたノートをダウンロードして本機で確認したり、書籍の情報などをFacebookに投稿したりすることもできます。

各部の説明

microSDメモリーカード
スロット(17ページ)



<>(ページめぐり)
ボタン(14ページ)



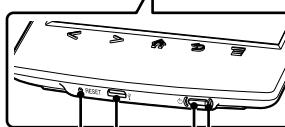
タッチパネル(14ページ)

↑(ホーム)ボタン
(14ページ)

←(バック)ボタン
(15ページ)

≡(メニュー)
ボタン(15ページ)

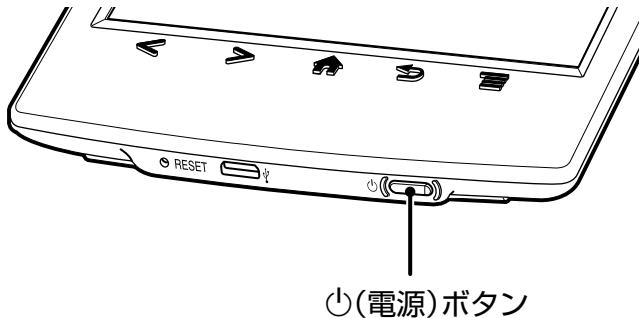
RESET(リセット)
ボタン(16ページ)



バッテリーアクセスランプ
(13ページ)

*マイクロUSB端子(16ページ)

○(電源)ボタン(10ページ)



①(電源)ボタン

電源を入れる

①(電源)ボタンを押すと本機の電源が入ります。

ご注意

- 本機のバッテリー残量がほとんどない状態では、①(電源)ボタンを押しても反応しないことがあります。この場合は、本機をコンピューターに接続して充電してください。

スリープモード

スリープモードにすることにより、電力の消費を抑え、予期せず画面にふれてページがめくれるなどの誤動作を防ぎます。

- 電源が入った状態から（電源）ボタンを押すとスリープモードになります。スリープモード時はスタンバイ画面*が表示されます。
- スリープモード時に（電源）ボタンを押すと、スリープモードが解除されます。

* 詳しくは「スタンバイ画面」([216ページ](#))をご覧ください。

ヒント

- 本機は省電力機能により約10分間操作がないと自動的にスリープモードに入ります。また、さらに3日間操作がない場合は、電源が完全に切れます(シャットダウン)。省電力機能はオフにできません。

ご注意

- 本機をかばんなどに入れるときは、事前にスリープモードにするか電源を切ってください。

電源が入った状態で本機をかばんなどに入れるとタッチパネルに物が当たって10分たってもスリープモードに入らない場合があります。

この場合、本機が予期せぬ動作をするおそれがあります。また、予期せぬ動作が続くとその分バッテリーの消費が早くなります。

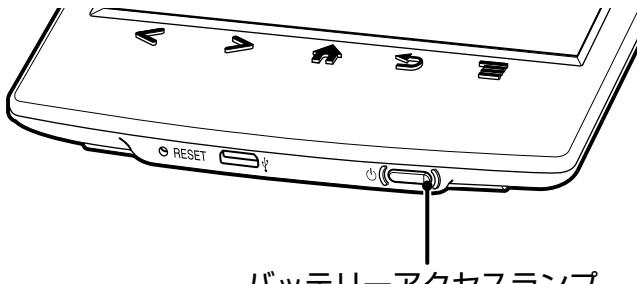
電源を切る(シャットダウン)

本機を使用しないときは、電源を切ることをおすすめします。本機の電源を切るには、 (電源) ボタンを約3秒長押しして、画面に表示されたメッセージを確認して [はい] をタップします。

シャットダウン状態から電源を入れるときには、起動に少し時間がかかります。

[設定] メニューから電源を切る

- 1  (ホーム) ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [設定] → [シャットダウン] の順にタップする。
- 3 画面に表示されたメッセージを確認して [はい] をタップする。

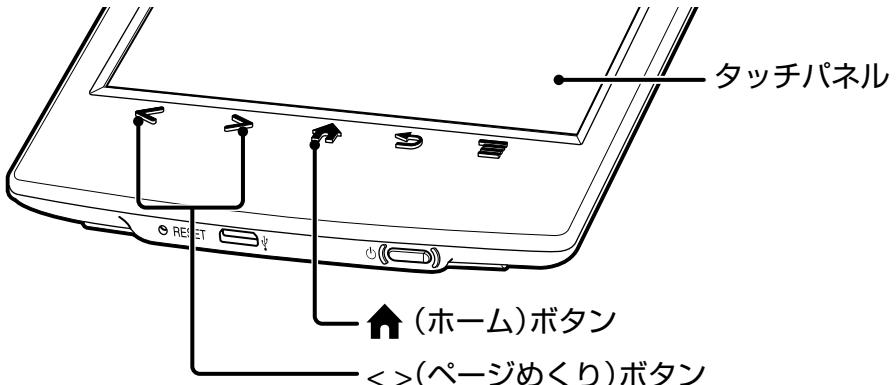


バッテリーアクセスランプ

バッテリーアクセスランプ

充電中に赤色に点灯します。また、本機の起動時やシャットダウン時にオレンジ色に点滅します。

電源を入れたときに、赤色に点滅した場合は、バッテリーの残量がない状態です。すぐに充電してください([19ページ](#))。



タッチパネル

指または付属のタッチペンで軽くタップして操作します
([28ページ](#))。

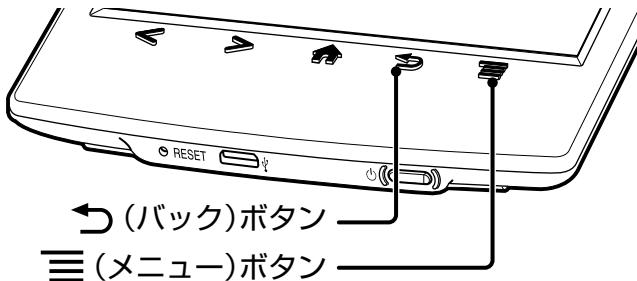
< >(ページめくり)ボタン

前のページまたは次のページに進みます。長押しすると、
ページを連続してめくります([81ページ](#))。

ブラウザーを使用している場合は、<でページの上部へ、
>でページの下部へスクロールします。

▲(ホーム)ボタン

ホームメニューを表示します([37ページ](#))。



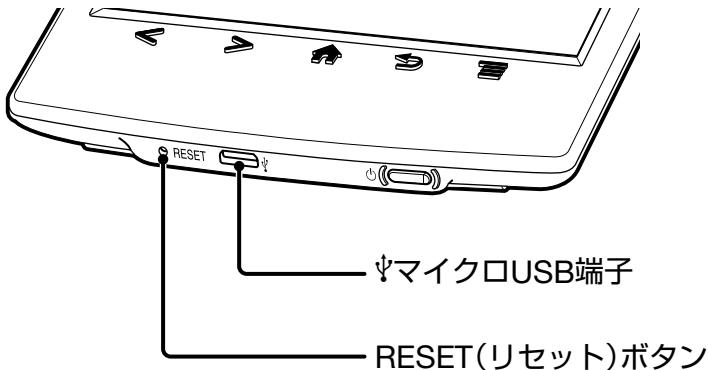
⬅(バック)ボタン

前の画面に戻ります。オプションメニューを表示しているときは、オプションメニューを閉じます。また、キーボードやメッセージを閉じることもできます。

ブラウザーやReader Storeを使用している場合は、直前に表示したページに戻ります。

≡(メニュー)ボタン

各アプリケーションで使用可能なオプションメニューを表示します。



マイクロUSB端子

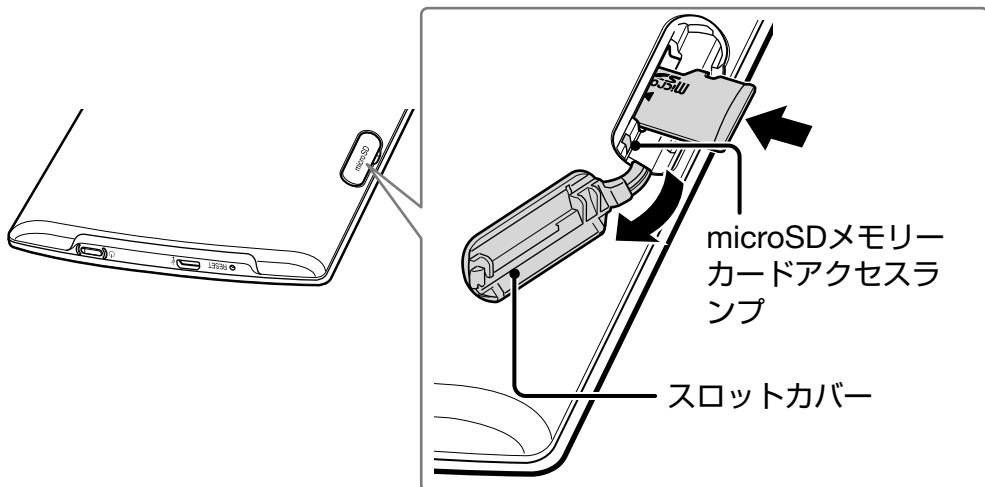
付属のUSBケーブルでコンピューターに接続し、データの転送や、充電に使用します([19ページ](#))。

RESET(リセット)ボタン

本機が正しく動作しない場合は、細いピンやクリップなどでRESET(リセット)ボタンを押してください([220ページ](#))。充電していないときは画面が静止した状態になります。電源ボタンを押して本機を再起動してください。コンピューターに接続しているときは、RESET(リセット)ボタンを押すだけで再起動します。

microSDメモリーカードスロットについて

本機ではmicroSDメモリーカードを使用できます。次の手順に従ってmicroSDメモリーカードスロットに挿入してください。



- 1 スロットカバーを開ける。
- 2 microSDメモリーカードを上図のように挿入する。
- 3 スロットカバーを閉じる。

使用可能なmicroSDメモリーカードについては「microSDメモリーカードについて」([246ページ](#))をご覧ください。

ご注意

- microSDメモリーカードはコンピューターでフォーマット(初期化)しないでください。フォーマットする場合は本機の[メモリーの初期化]で行ってください([218ページ](#))。
- microSDメモリーカードアクセスランプが点灯しているときは、microSDメモリーカードを抜かないでください。

目次

索引

充電方法

本機を充電するには、付属のUSBケーブルでお使いのコンピューターのUSB端子に接続してください。

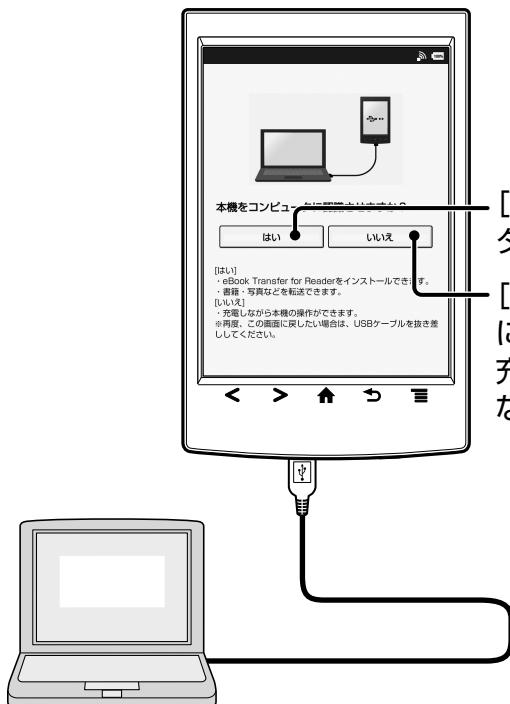
充電完了まで約2.5時間かかります。別売りのACアダプター(PRSA-AC10)を使用すると、約2時間で充電が完了します。

コンピューターに接続して充電する

- 1** お使いのコンピューターの電源を入れる。
- 2** 付属のUSBケーブルを本機のマイクロUSB端子に接続する。

3 付属のUSBケーブルの反対側の端子をコンピューターに接続する。

本機に下記の画面が表示されます。



4 充電方法を選ぶ。

充電には二つの方法があります。上の画面で、[はい] (データ転送モード)か [いいえ] (充電モード)を選んで充電します。

項目	説明
データ転送モード	<p>充電しながら、本機とコンピューターとのあいだでデータの転送をしたり、eBook Transfer for Readerをコンピューターにインストールしたりできます。</p> <p>この場合、本機がコンピューターに認識され、充電中に本機を操作することはできません。</p> <p>充電中はバッテリーアクセスランプが赤色に点灯し、画面右上のバッテリーアイコンが  になります。充電が完了するとバッテリーアクセスランプが消灯し、アイコンが  になります。充電が完了したら本機とコンピューターからUSBケーブルを抜いてください。しばらくするとホームメニューが表示されます。</p>
充電モード	<p>充電しながら本機の操作が可能です。</p> <p>この場合、充電中に本機とコンピューターとのあいだでデータ転送することはできません。</p> <p>充電中はバッテリーアクセスランプが赤色に点灯し、画面右上のバッテリーアイコンが  になります。充電が完了するとバッテリーアクセスランプが消灯し、アイコンが  になります。充電が完了したら本機とコンピューターからUSBケーブルを抜いてください。</p>

ヒント

- 本機の電源を入れずにコンピューターに接続すると、バッテリーアクセスランプが点灯して自動的に電源が入り、起動します。
- 充電モードからデータ転送モードに切り換えるには、ステータスバーをタップし、通知パネル([41ページ](#))で[USB接続中]をタップしてから、[はい]をタップします。

ご注意

- USBケーブルを取りはずす前に、コンピューターがファイル転送を完了していることを確認してください。
- Wi-Fi接続でデータをダウンロードしている間は、データ転送モードにしないでください。
- 本機の電源を入れずにコンピューターに接続すると、「本機をコンピューターに認識させますか？」の画面が表示されます。
本機のバッテリー残量が完全になくなっている場合は、[日付と時刻の設定]画面が表示されることがあります。[日付と時刻の設定]を行うと「本機をコンピューターに認識させますか？」の画面が表示されます。
[日付と時刻の設定]画面が表示される場合は、本機の一部の設定が初期化されている可能性があります。設定を確認してください。

- 充電するときは、接続しているコンピューターの電源が入っていることを確認してください。コンピューターの電源が切れていると充電されません。
また、電源が入っていても、スリープ状態やスタンバイ状態、休止状態のときは充電されません。コンピューターがスリープ状態になつたまま放置すると、本機のバッテリーが消費して本機がシャットダウンし、充電を継続できません。その場合は、本機からUSBケーブルを取りはずしてコンピューターを起動し、再度接続して充電してください。
- コンピューターに接続しているときは、本機の「(電源)」ボタンは使用できません。
- 充電モードで使用中に、[設定]から[シャットダウン]を選び([219ページ](#))、本機の電源を切った場合は、充電は継続されません。
- 付属のUSBケーブル以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- 充電時は推奨温度の範囲内(5°C ~ 35°C)で行ってください。

ACアダプター(PRSA-AC10:別売)で充電する

別売のACアダプター(PRSA-AC10)で充電すると約2時間で充電できます。ACアダプターをご使用の前に、ACアダプターに同梱されているユーザーガイドをよくお読みになってください。

- 1 付属のUSBケーブルをACアダプターに接続する。
- 2 付属のUSBケーブルの反対側の端子を本機のマイクロUSB端子に接続する。
- 3 ACアダプターをコンセントにつなぐ。

充電中はバッテリーアクセスランプが赤色に点灯し、画面右上のバッテリーアイコンが  になります。充電が完了するとバッテリーアクセスランプが消灯し、アイコンが  になります。充電が完了したら本機とコンピューターからUSBケーブルを抜いてください。

ご注意

- 推奨のACアダプター(PRSA-AC10)以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- 充電時は推奨温度の範囲内(5°C ~ 35°C)で行ってください。
- 充電中はACアダプター本体が温かくなることがあります、故障ではありません。

バッテリー残量の確認

バッテリーの残量や充電状態はステータスバーのバッテリーアイコンで確認できます。



バッテリーを長持ちさせるには

- 本機を使用しない場合は、電源を完全に切ってください（[12ページ](#)）。
- 本機を充電せずに長時間放置しないでください。バッテリーの性能が低下する可能性があります。
本機を長期間使わない場合は、半年から1年ごとに充電するようにしてください。
- 推奨温度の範囲内(5°C～35°C)で本機を使用・収納してください。

- ネットワークに接続する必要がないときは、Wi-Fi機能をオフにしてください([57ページ](#))。また、[ワイヤレススタンバイ]をオンに設定すると、10分間ネットワークを使用していないときに、自動的にWi-Fi機能をスタンバイ状態にします([212ページ](#))。

以下の場合にはバッテリー消費が大きくなります

- Wi-Fi機能でネットワークにアクセスする。
- [Wi-Fi設定]画面を表示したままにする。
- [ワイヤレススタンバイ]がオフに設定されている([212ページ](#))。
- 写真や絵が多いページを表示する。
- 写真の切り換え間隔が短いスライドショーを表示する。
- microSDメモリーカード内のコンテンツを表示する。
- microSDメモリーカードを頻繁に抜き差しする。
- 大量のコンテンツが保存されているmicroSDメモリーカードを読み込む。
- メモ・辞書・検索機能を頻繁に使用する。
- [日付と時刻の設定]画面([214ページ](#))を表示したままにする([日付と時刻の設定]中は本機は自動でスリープモードに入りません)。

本機の使いかた

基本操作	28
書籍の購入／コンテンツの転送	60
本機の詳しい使い方	78
コンテンツを読む	89
コレクション	142
コンテンツの整理	153
その他のアプリケーション	160
各種設定	210
困ったときは	220
使用上のご注意	238

目次

索引

基本操作

タッチパネルの操作について

タッチパネルでは次の操作が可能です。また、細かい操作には指のかわりに付属のタッチペンを利用することもできます。

タップ(軽く叩く)

画面上のアイコンやメニュー項目などを指で軽く叩いて選択したり開いたりします。



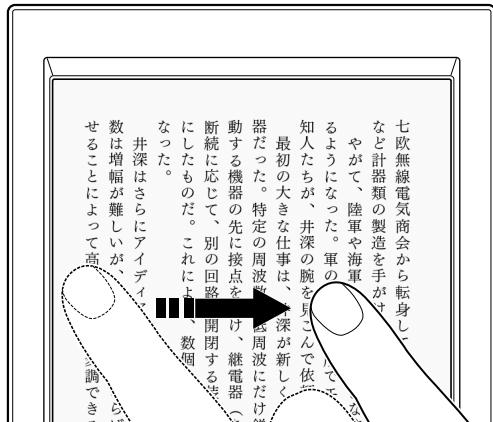
タップ&ホールド(長押しする)

タッチした指を画面から離さずにいると、関連するオプションメニューが表示されます。



スワイプ(軽くなぞる)

ページをめくります。スワイプする方向によって次ページに進んだり、前ページに戻ったりできます。ページめくり方向は設定を変更できます([94ページ](#))。



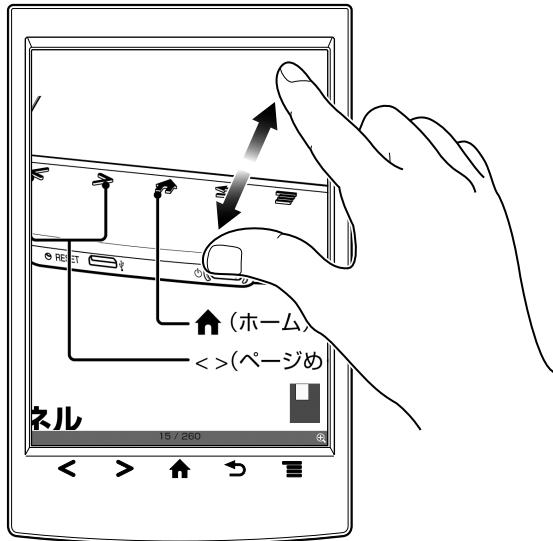
スワイプ&ホールド(スワイプして、画面から指を離さない)

書籍を読んでいるときにスワイプした指を画面から離さずにいると、連続してページをめくります。指を離すとページめくりが止まります。

ピンチ(指を2本使って開いたり閉じたりする)

人差し指と親指を画面に同時にタッチして開くと、表示を拡大します。

人差し指と親指で閉じると、表示が縮小されます。



ドラッグ(タップした指を離さず動かす)

画面にタッチしたまま指を動かすと、拡大表示されたページの表示位置を動かしたり、Webページで画面をスクロールしたりします。

スクリーンキーボード

検索やテキストメモを作成したり、文字入力するときなどに使用します。

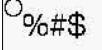


ヒント

- [確定]キーをタップすると、[全候補]キーが[スペース]キーに、[確定]キーが[改行]、[Q]キーに切り替わります。
[改行]キーはテキストメモでのみ使用できます。

入力モードを切り換える

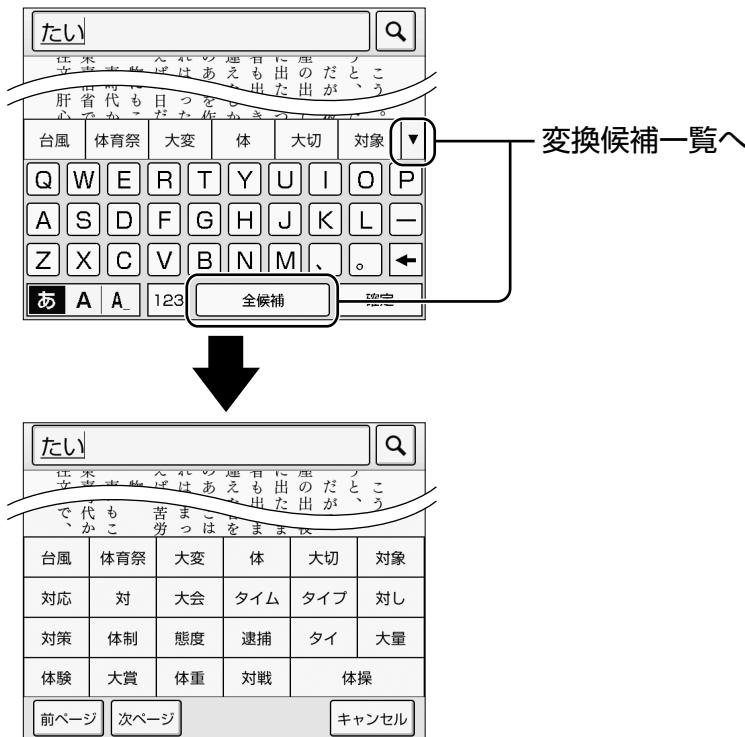
入力モードキーをタップすると次のように切り替わります。

入力モード	キー
かな漢字	
全角英数	
半角英数	
数字／記号	  でかな漢字・英数入力に戻ります。
大文字	
	全角英数・半角英数入力モード時に表示されます。
その他の記号	
	数字／記号入力モード時に表示されます。

予測変換機能について

かな漢字モードのとき、入力した文字から始まる変換候補を表示します。

変換候補に目的の候補がない場合は、▼または[全候補]キーをタップし、変換候補一覧を表示して候補を探します。



ヒント

- ひらがな入力した文字を変換しない場合は[確定]キーをタップします。

目次

索引

ユーザー辞書に単語を登録する

変換候補に表示されない単語(固有名詞など)をユーザー辞書に登録しておくことで、変換候補に追加できます。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] ➔ [設定]をタップする。
- 3 [一般設定]をタップする。
- 4 [ユーザー辞書]をタップする。
- 5 画面右上の  をタップする。
- 6 キーボードで [単語] に登録したい単語を入力して キーボード右下の [次へ] キーをタップする。
- 7 読みを入力して [完了] キーをタップする。
- 8 [保存]をタップする。

ユーザー辞書の単語を削除する

- 1 ユーザー辞書一覧の画面で≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [単語の削除]をタップする。
- 3 削除したい単語をタップしてチェックボックスをオンにする。
- 4 [実行]をタップする。
- 5 [はい]をタップする。

目次

索引

ホームメニュー

↑(ホーム)ボタンを押すとホームメニューが表示されます。

続きから読む

読んで欲しいこの本、50冊

株式会社ブックリスタ

ページ: 1 / 169

最終閲覧日: 2012/6/11 19:31

本、50冊

RReader.

ステータスバー
(39ページ)

[続きから読む]
(89ページ)

最近追加された書籍

SONY 電子書籍リーダー

のぼうの城上 (… NEW)

ヒストリエ (1…)

読んで欲しいこ…

ユーザーガイド

最近追加された書籍

(89ページ)

アプリケーション
(43ページ)

本棚

Reader Store

アプリケーション

[アプリケーション]
(38ページ)

ヒント

- Reader Storeにログインすると、Reader Storeからのおすすめ書籍や特典などが表示されます。タブをタップして、表示を切り替えます。

目次

索引

アプリケーション一覧

■ 紀伊國屋書店

■ ブラウザ

定期購読 (0)

全ノート一覧 (0)

辞書

手書きメモ (3)

テキストメモ (0)

写真 (2)

設定

Evernote設定

Facebook設定

ステータスバー

アプリケーション (43ページ)

目次

索引

ステータスバー

Wi-Fi機能の電波の状況やバッテリーの残量、ダウンロード状況などといった各種情報が表示されます。

ステータスバーをタップすると通知パネルが表示されます（[41ページ](#)）。

アイコン	説明
	付属のUSBケーブルでコンピューターに接続しているときに表示されます。
	インターネットにアクセスしているときに表示されます。
	コンテンツやアップデート用ソフトウェアをダウンロードしているときに表示されます。
	コンテンツやアップデート用ソフトウェアのダウンロードが完了すると表示されます。 ダウンロードに失敗すると  が表示されます。 アイコンは通知パネルで消去できます。
	Evernoteとの同期中に表示されます（ 199ページ ）。
	Evernoteとの同期が完了すると表示されます（ 199ページ ）。 同期に失敗すると  が表示されます。アイコンは通知パネルで消去できます。

アイコン	説明
	Evernoteとの同期を中止したときに表示されます(199ページ)。
	起動時やUSBケーブルを抜いた後など、本機の情報が更新されるときに表示されます。
	Wi-Fiアイコン(47ページ)。
	バッテリーアイコン(25ページ)。
	本機が新しいソフトウェアアップデート情報を入手したときに表示されます(244ページ)。

ヒント

- ホームメニュー や アプリケーション一覧画面で  (メニュー) ボタンを押すと、約5秒間時刻が表示されます。

通知パネル

ステータスバーをタップすると通知パネルが表示されます。Wi-Fi機能のオン／オフやWi-Fi設定、ダウンロード中のコンテンツなどが確認できます。

目次

索引

タップすると、[通知]の下の項目が削除されます。ステータスバーのアイコンも消えます。

Wi-Fi機能のオン／オフを切り替えます(45ページ)。

[Wi-Fi設定]画面を表示します(45ページ)。

コンテンツなどのダウンロード状況を表示します。

Evernoteとの同期の進行状況を表示します(199ページ)。

タップして表示される画面で[はい]をタップすると、充電モードからデータ転送モードに切り換えられます(19ページ)。

コンテンツなどのダウンロードが完了すると表示されます。

Evernoteとの同期が完了すると表示されます(199ページ)。



新しいソフトウェアアップデートを表示します。

アプリケーション

種類	説明
[本棚]	<p>購入した書籍や転送したファイルなどを[書籍]の一覧として表示します(お買い上げ時の設定)。</p> <p>≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え]をタップすると、表示を、[コレクション](142ページ)、[Reader Store購入履歴] *(72ページ)、[Evernote](199ページ)に切り換えられます。</p> <p>* Reader Storeにログインしているときのみ表示されます。</p>
[Reader Store]	Reader Storeに接続し、書籍を購入して本機にダウンロードします(61ページ)。(Wi-Fi接続が必要です。)
[アプリケーション]	アプリケーション一覧を表示します。
[紀伊國屋書店]	紀伊國屋書店BookWebPlusに接続し、書籍を購入して本機にダウンロードします。(Wi-Fi接続が必要です。)
[ブラウザー]	ブラウザーを起動します(160ページ)。(Wi-Fi接続が必要です。)
[定期購読]	購入した定期購読の一覧を表示します(Reader Storeで定期購読物をご提供していない場合があります)(192ページ)。
[全ノート一覧]	書籍につけたブックマーク、テキストメモ、手書きメモ、ハイライトを表示します(131ページ)。

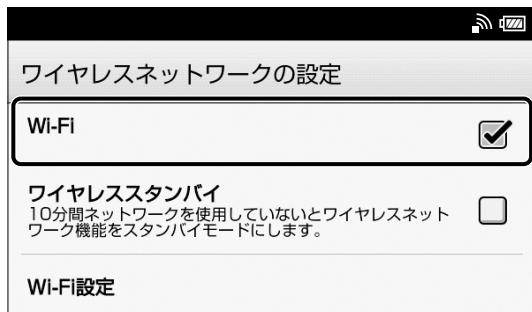
種類	説明
[辞書]	辞書を使って語句を調べます(178ページ)。
[手書きメモ]	指やタッチペンを使って手書きメモを作成します(183ページ)。
[テキストメモ]	スクリーンキーボードで文字を入力してテキストメモを作成します(189ページ)。
[写真]	写真の一覧を表示します(193ページ)。
[設定]	本機の各種設定をします(210ページ)。
[Evernote設定]	Evernoteにサインインして、写真などをEvernoteのノートブックにアップロードします(199ページ)。(Wi-Fi接続が必要です。)
[Facebook設定]	Facebookにログインします(206ページ)。(Wi-Fi接続が必要です。)

Wi-Fiネットワーク接続の設定

無線LAN(Wi-Fi)でReader Storeやインターネット(Google、Wikipediaなど)に接続するには、本機のWi-Fiネットワークの設定をしておく必要があります。

基本設定をする

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [設定] → [ワイヤレスネットワークの設定]の順にタップする。
[ワイヤレスネットワークの設定]画面が表示されます。
- 3 [Wi-Fi]をタップしてチェックボックスをオンにする。



お買い上げ時は [Wi-Fi] はオフになっています。

ヒント

- ステータスバーをタップしても、Wi-Fi機能のオン／オフができます。

4 [Wi-Fi設定]をタップする。

[Wi-Fi設定]画面が表示されます。



Wi-Fiネットワーク接続の設定

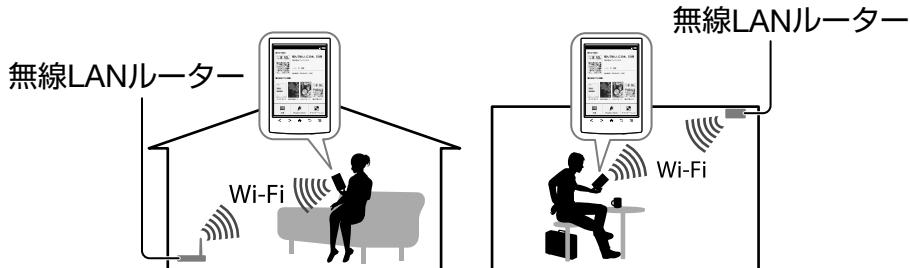
- * ネットワークSSID：ネットワークを識別するためにつけられた名前です。
- ** セキュリティ方式：無線LANルーターに設定されている暗号化のセキュリティ方式です。詳しくは無線LANルーターの取扱説明書を参照してください。

Wi-Fiアイコン

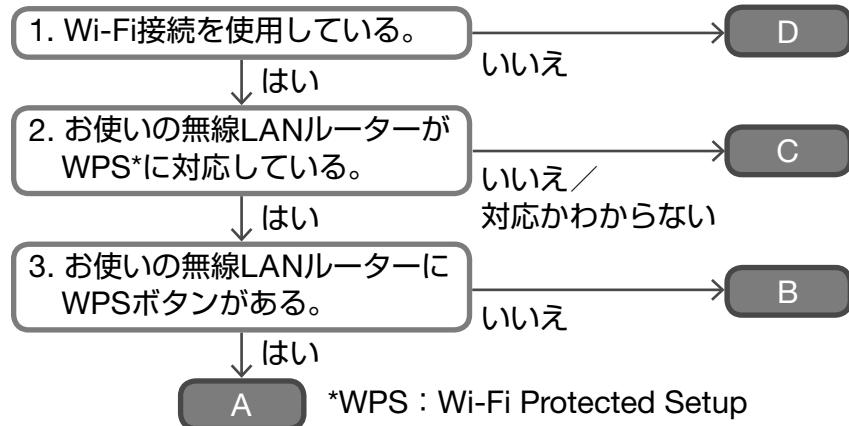
Wi-Fi接続の状態は、次のようなアイコンでステータスバーに表示されます。

アイコン	説明
(Wi-Fi接続中)	Wi-Fi接続中です。バーの数は、Wi-Fiの信号強度を示します。
(Wi-Fiスタンバイ)	Wi-Fi機能がスタンバイモードになっています。 [ワイヤレススタンバイ]をオンにすると、10分間Wi-Fiネットワークを使用していないとスタンバイモードになります。バッテリーを長持ちさせるには、この設定にしてください(212ページ)。
(接続不可能)	接続可能なWi-Fiネットワークがありません。
(Wi-Fiオフ)	Wi-Fi機能がオフになっています。

設定方法を選択する



次の図から、接続する無線LANルーターに適したWi-Fiネットワークの接続方法をご確認していただき、「基本設定をする」(45ページ)を行ったうえでA～Dの設定方法に従ってください。



ご注意

- 無線LANルーターをご利用いただく際に必要な通信料および接続料は、お客様のご負担となります。
- Wi-Fiネットワークの設定について、ご自宅などの無線LANルーターで接続する場合は、ご使用の無線LANルーター側の取扱説明書を参照してください。
- 公衆無線LANに接続する場合は、サービス提供者のホームページなどを参照してください。

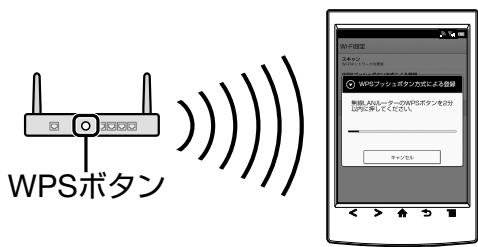
目次

索引

A : 無線LANルーターのWPSボタンで接続する

WPSボタンを押して接続設定やセキュリティ設定を自動で行います。

- 1 「基本設定をする」([45ページ](#))に従って【Wi-Fi設定】画面を表示する。
- 2 【WPSプッシュボタン方式による登録】→【開始】の順にタップする。
- 3 2分以内に無線LANルーターのWPSボタンを押す。



- 4 本機に設定終了の画面が表示されたら、[OK]をタップする。設定が完了し、登録された無線LANルーターのネットワークSSIDが【Wi-Fi設定】画面の【Wi-Fiネットワーク】リストに表示され、ネットワークに接続します。
- 5 ステータスバーのWi-Fiアイコンで接続状態を確認し、Reader Storeやブラウザーを利用する。

B : WPS PIN方式で接続する

PINコードを入力して接続設定やセキュリティ設定を簡単に行います。

- 1 「基本設定をする」(45ページ)に従って[Wi-Fi設定]画面を表示する。**
- 2 [Wi-Fiネットワークの追加] → [WPS PIN方式による登録] → [開始]の順にタップする。**
本機の画面にPINコードが表示されます。
- 3 本機画面に表示されたPINコードを入力する。**
入力について、詳しくは無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 4 PINコードを入力後、本機画面で[OK]をタップする。**
登録された無線LANルーターのネットワークSSIDが[Wi-Fi設定]画面の[Wi-Fiネットワーク]リストに表示され、ネットワークに接続します。
- 5 ステータスバーのWi-Fiアイコンで接続状態を確認し、Reader Storeやブラウザーを利用する。**

C : [Wi-Fiネットワーク]リストから接続する

[Wi-Fiネットワーク]リストから利用可能なネットワークを選択して接続します。

ご注意

- 接続する無線LANルーターに設定されているセキュリティ方式により、パスワード入力が必要な場合があります。

- 「**基本設定をする**」([45ページ](#))に従って**[Wi-Fi設定]**画面を表示する。
- [更新]**をタップして、利用可能なWi-Fiネットワークのリストを表示する。
- [Wi-Fiネットワーク]リストから、接続する無線LANルーターのネットワークSSIDをタップする。
- パスワード入力が必要なときは、パスワード入力エリアをタップしてキーボードを表示し、パスワードを入力する。
- [接続]をタップして、ネットワークに接続する。
- ステータスバーのWi-Fiアイコンで接続状態を確認し、Reader Storeやブラウザーを利用する。

D：公衆無線LANに接続する

[Wi-Fiネットワーク]リストから公衆無線LANを選択して接続します。

ご注意

- 公衆無線LANに接続するときに、ユーザー名とパスワードが必要な場合があります。詳しい操作方法はサービス提供者のホームページを参照してください。

- 1 「基本設定をする」(45ページ)に従って[Wi-Fi設定]画面を表示する。**
- 2 [更新]をタップして、利用可能なWi-Fiネットワークのリストを表示する。**
- 3 [Wi-Fiネットワーク]リストから、公衆無線LANのネットワークSSIDをタップする。**
- 4 パスワード入力が必要なときは、パスワード入力エリアをタップしてキーボードを表示し、パスワードを入力する。**
- 5 [接続]をタップして、ネットワークに接続する。**
- 6 ステータスバーのWi-Fiアイコンで接続状態を確認する。**

ブラウザが起動します。

ブラウザが自動で起動しないときは、 (ホーム) ボタンを押して、[アプリケーション] → [ブラウザー] の順にタップし、ブラウザを起動します。

- 7 サービス提供者のホームページの画面の指示に従つて接続を完了する。

手動で設定して接続する

- 1 「基本設定をする」([45ページ](#))に従って[Wi-Fi設定]画面を表示する。
- 2 [Wi-Fiネットワークの追加] → [手動登録]の順にタップする。
- 3 [SSID]入力エリアをタップしてキーボードを表示し、接続するネットワークSSIDを入力する。
- 4 [セキュリティ方式](初期値は[オープンシステム認証]) → サポートされているセキュリティの種類 → [保存]の順にタップする。
- 5 セキュリティ方式によってパスワード入力が必要な場合は、パスワード入力エリアをタップして、キーボードでパスワードを入力し、[実行] → [保存]の順にタップする。
- 6 [Wi-Fi設定]画面の[Wi-Fiネットワーク]リストから、登録したネットワークSSIDをタップする。
- 7 パスワード入力が必要なときは、手順5に従って、パスワードを入力する。

目次

索引

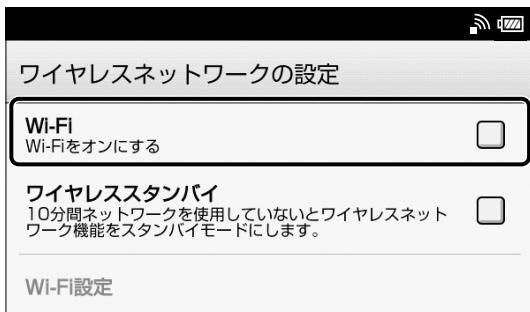
- 8 [接続]をタップして、ネットワークに接続する。
- 9 ステータスバーのWi-Fiアイコンで接続状態を確認し、Reader Storeやブラウザーを利用する。

目次

索引

Wi-Fi機能をオフにする

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [設定] → [ワイヤレスネットワークの設定]の順にタップする。
[ワイヤレスネットワークの設定]画面が表示されます。
- 3 [Wi-Fi]をタップしてオフにする。



Wi-Fi設定のヒントとご注意

- 本機のバッテリー残量が十分でない場合は、Wi-Fi接続ができないことがあります。その場合はしばらく充電してから、再度接続してください。
- [Wi-Fiネットワーク]リストにあるネットワークSSIDをタップすると、接続情報を表示したり、Wi-Fiネットワークの削除、パスワードの編集などを行えます。
- Wi-Fi設定をする前に、ご利用の無線LANルーターの取扱説明書をよくお読みになり、ネットワークSSIDやセキュリティ方式などをご確認ください。
- Wi-Fiネットワークは最大20個まで登録できます。
- 本機では、特定のWi-Fiセキュリティ方式をサポートしていません。セキュリティ方式については、ご利用の無線LANルーターの取扱説明書をご覧ください。
- 接続しているWi-Fiネットワークのパスワードを変更した場合、再度、新しいパスワードを入力して接続し直してください。
- 固定IPを使用するには、[Wi-Fi設定]画面で≡(メニュー)ボタンを押し、[詳細設定] → [IPアドレスを手動で設定]の順にタップします。表示された項目を選択して入力し、設定が終わったら⬅(バック)ボタンを押すと[Wi-Fi設定]画面に戻ります。Wi-Fiに接続できなくなる可能性があるので、ネットワーク管理者による指示が

ない限り、この設定を変更しないでください。

- 無線LANルーターでネットワークSSIDを表示しない設定にしている場合は、[Wi-Fiネットワーク]リストにネットワークSSIDが表示されません。その場合は、手動で設定情報を入力してください([55ページ](#))。
- 無線LANルーターでMACアドレスフィルタリングを使用する場合は、 (ホーム)ボタン ➔ [アプリケーション] ➔ [設定] ➔ [本体情報] ➔ [機器情報] ([219ページ](#))の順にタップして、MACアドレスを確認してください。その後、無線LANルーター側でMACアドレスを登録してください。
- [Wi-Fi設定]画面で  (メニュー)ボタンを押して[接続情報]をタップすると、接続中のWi-Fiネットワークの通信速度、セキュリティ方式などを確認できます。
- 一度登録されたWi-Fiネットワークは、[Wi-Fiネットワーク]リストからネットワークSSIDをタップして、[接続]をタップすると、再度接続できます。

書籍の購入／コンテンツの転送

書籍を購入する	61
本機にコンテンツを転送する	74

目次

索引

書籍を購入する

書籍を購入するには次の方法があります。

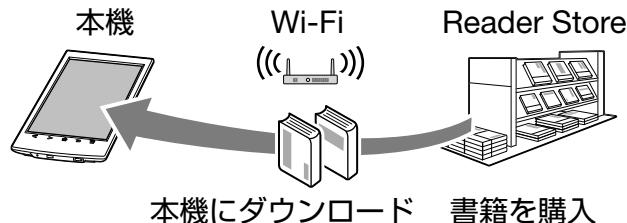
[方法1]コンピューターから書籍を購入し本機にダウンロードする専用のソフトウェアeBook Transfer for Readerをコンピューターにインストールして、コンピューターでReader Storeを利用して書籍を購入し本機にダウンロードします（63ページ）。



eBook Transfer for Readerをインストールしたコンピューター 本機にダウンロード

[方法2] Wi-Fi機能を利用して、Reader Storeから書籍を購入しダウンロードする

Wi-Fi機能を利用して、購入した書籍を直接本機にダウンロードします（69ページ）。



Reader Storeをご利用いただく場合のご注意

Reader Storeをご利用いただくには、マイ・ソニー・クラブ(入会費、年会費無料)に登録していただき、登録したMy Sony IDでのログインが必要です。

ヒント

- マイ・ソニー・クラブへの新規会員登録は、本機からは行えません。

マイ・ソニー・クラブにてサポート情報などをお送りするため、本機の製品登録をお願いしております。

「コンピューターから書籍を購入し本機にダウンロードする」([63ページ](#))の手順①・②に従いeBook Transfer for Readerで製品登録をすると、マイ・ソニー・クラブの新規会員登録も行うことができます。

コンピューターから書籍を購入し本機にダウンロードする

- 1 eBook Transfer for Readerをインストールする
(64ページ)。



- 2 本機の製品登録・機器認証を行い、Reader Storeから書籍を購入・ダウンロードする
(66ページ)。

1 eBook Transfer for Readerをインストールする

eBook Transfer for Readerは、Reader Storeを利用するための製品登録や機器認証、購入した書籍を本機へ転送するためのソフトウェアです。

また、コンピューターからReader Storeを利用したり、本機のコンテンツをコンピューターにバックアップしたり、コンピューター上のPDFや写真ファイルを本機へ転送するときに使います。

インストールの前にお使いのコンピューターの動作環境をご確認ください([253ページ](#))。

1 本機の電源を入れる。

2 本機と起動中のコンピューターを付属のUSBケーブルで接続する。

ご注意

- コンピューターはインターネットに接続していて、管理者権限でログオンしている必要があります。

3 本機に[本機をコンピューターに認識させますか？]の画面が表示されたら、[はい]をタップする。

- 4 コンピューターの画面から下記の手順でeBook Transfer for Readerのネットワークインストラーを起動する。**

Windowsユーザーの場合：

“スタート”メニューから“コンピューター”(または“マイコンピュータ”)を選択し、“SETUP”ドライブをダブルクリックする。



Macintoshユーザーの場合：

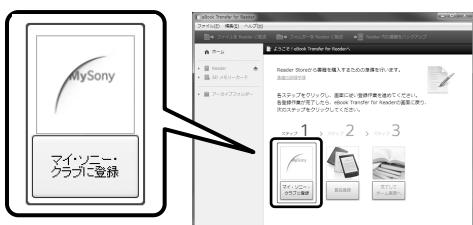
デスクトップの“SETUP”をダブルクリックする。

- 5 “Setup eBook Transfer”をダブルクリックする。**
- 6 画面の指示に従ってインストールする。**
- 7 インストールが終わったら“完了”をクリックして、eBook Transfer for Readerを起動する。**

② 本機の製品登録・機器認証を行い、Reader Storeから書籍を購入・ダウンロードする

マイ・ソニー・クラブで新規会員登録を行い、引き続き製品登録・機器認証を行ってください。

- eBook Transfer for Readerの登録画面の“新規登録”をクリックする。
- “マイ・ソニー・クラブに登録”をクリックする。



コンピューター上でブラウザーが起動してマイ・ソニー・クラブの登録画面が表示されます。画面の指示に従って、新規会員登録を行ってください。

- eBook Transfer for Readerの画面の“製品登録”をクリックする。

ブラウザーに本機の製品登録画面が表示されます。画面の指示に従って、製品登録を行ってください。

4 eBook Transfer for Readerの画面の“完了してホーム画面へ”をクリックする。

ホーム画面の“本屋で見る”から“Reader Store”をクリックすると、ブラウザーにReader Storeの画面が表示されます。マイ・ソニー・クラブで登録したMy Sony IDとパスワードが、Reader StoreのログインIDとパスワードになります。本機の機器認証を行ってから、書籍を購入・ダウンロードしてください。

Reader Storeで購入・ダウンロードした書籍は本機に直接ダウンロードされ、同時にコンピューターの“アーカイブフォルダー”にも保存されます。

ヒント

- My Sony IDをお持ちのお客様はWi-Fi機能を使って本機から製品登録と機器認証を行うことができます([45ページ](#))。
- 登録画面に戻るには、eBook Transfer for Readerのホーム画面で“登録画面をもう一度表示する”をクリックします。

ご注意

- Reader Store以外のストアをご利用の場合は、そのストアで改めて機器認証を行う必要があります。詳しくは各ストアの利用方法をご確認ください。

eBook Transfer for Readerの接続を解除する

- 1 eBook Transfer for Readerの画面左側にある▲(接続解除)をクリックする。



正しく解除されると、表示が“Reader 未接続”に変わります。

- 2 USBケーブルを本機とコンピューターからはずす。

Wi-Fi機能を利用してReader Storeから書籍を購入・ダウンロードする

「コンピューターから書籍を購入し本機にダウンロードする」(63ページ)の手順①・②に従って登録したMy Sony IDとパスワードでログインします。マイ・ソニー・クラブへの新規登録は本機からは行えません。

- 1 Wi-Fiネットワークに接続する(45ページ)。**
- 2 ↑(ホーム)ボタンを押す。**
- 3 [Reader Store]をタップして表示された画面の[ログインする]をタップする。**



- 4 入力エリアをタップして表示されたキーボードで、My Sony IDとパスワードを入力してログインする。
- 5 Reader Storeを利用して書籍を購入・ダウンロードする。

ご注意

- 製品登録・機器認証を行っていない方は、画面の指示に従って行ってください。

目次

索引

Reader Storeの操作

Reader Storeを表示中に前のページに戻るには、◀ (バック)ボタンを押します。<> (ページめぐり)ボタンは無効です。

≡ (メニュー)ボタンを押して表示されるオプションメニューは次のとおりです。

メニュー項目	説明
[ストアトップ]	Reader Storeのトップページを表示します。
[マイページ]	アカウントの基本情報や購入履歴を表示します。
[更新]	ページが正しく表示できないときなど、ページを更新します。
[進む]	戻る直前に表示したページへ進みます。
[書籍を続きから読む]	Reader Storeを閉じて最後に読んだ書籍を表示します。
[その他]	その他のオプションメニュー
[Q&A / お問い合わせ]	Reader StoreのQ&Aのページを表示します。
[利用規約]	Reader Storeについての利用規約を表示します。

ダウンロード状況を確認する

書籍のダウンロード状況はステータスバーに表示されます（[39ページ](#)）。

ヒント

- ステータスバーをタップして、通知パネルを表示すると、さらに詳しい情報が表示されます（[41ページ](#)）。通知パネルを閉じてReader Storeへ戻るには、ステータスバーをタップするか （バック）ボタンを押します。

Reader Store購入履歴の確認

Reader Storeの購入履歴を表示して、購入済の書籍を確認できます。あらかじめ、Reader Storeにログインしてください。

- 1 Wi-Fiネットワークに接続する（[45ページ](#)）。
- 2 （ホーム）ボタンを押す。
- 3 [本棚]をタップして、≡（メニュー）ボタンを押す。
- 4 [本棚切り替え]をタップして、[種類]から[Reader Store購入履歴]をタップする。

Reader Store購入履歴が表示されます。

ダウンロード方法などReader Storeの利用方法は、「Wi-Fi機能を利用してReader Storeから書籍を購入・ダウンロードする」(69ページ)をご覧ください。

ヒント

- Reader Storeにログインしていないと、[Reader Store購入履歴]は表示されません。

ダウンロードした書籍を本機で読む

ダウンロードした書籍はホームメニューの[最近追加された書籍]に  が付いて表示されます。詳しくは、「書籍を読む」(89ページ)をご覧ください。

本機にコンテンツを転送する

本機にコンテンツを転送するには、eBook Transfer for Readerを使う方法とドラッグアンドドロップで転送する方法があります。

eBook Transfer for Readerで転送する

eBook Transfer for Readerを使ってコンピューターから本機にPDFファイルや写真を転送できます。

また、本機にダウンロードした書籍や作成したメモなどをバックアップできます。

eBook Transfer for Readerのインストール方法は「eBook Transfer for Readerをインストールする」([64ページ](#))をご覧ください。

転送方法などの詳しい操作方法についてはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

ドラッグアンドドロップでコンテンツを転送する

データ転送モードを使うと、ドラッグアンドドロップでコンテンツを転送できます。

- 1** 付属のUSBケーブルでお使いのコンピューターと本機を接続する。
- 2** 本機の[本機をコンピューターに認識させますか?]の画面で、[はい]をタップしてデータ転送モードにする(19ページ)。コンピューターに“READER”と“SETUP”ドライブが表示されます。
- 3** ファイルをドラッグアンドドロップする。

Windowsユーザーの場合：

“スタート”メニューから“コンピューター”(または“マイコンピュータ”)をクリックし、“READER”ドライブをダブルクリックして、転送したいファイルを直接、または任意のフォルダーを作成してドラッグアンドドロップします。

Macintoshユーザーの場合：

デスクトップに表示されている“READER”をダブルクリックし、転送したいファイルを直接、または任意のフォルダーを作成してドラッグアンドドロップします。

4 転送が完了したら、コンピューターとの接続を解除する。

Windowsユーザーの場合：

コンピューターのタスクトレイにある“ハードウェアの安全な取り外し”で取りはずしを完了してください。

Macintoshユーザーの場合：

イジェクトアイコンをクリックして、取りはずしを完了してください。

5 USBケーブルを本機とコンピューターから取りはずす。

ホームメニューが表示されます。

転送したコンテンツは、ファイル形式ごとにに対応するアプリケーションで表示できます。

写真以外のファイル(PDFファイルなど)は、[書籍]に転送されます。

ヒント

- microSDメモリーカードにデータを転送する場合は、手順1で本機にmicroSDメモリーカードを挿入します。手順2で“リムーバブルディスク”にファイルをドラッグアンドドロップしてください。

ご注意

- USBケーブルを取りはずす前に、コンピューターがファイル転送を完了していることを確認してください。
- ドラッグアンドドロップで転送したコンテンツは、ファイル形式によっては本機で表示できない場合やサムネイルが正しく表示されない場合があります。コンテンツの転送にはeBook Transfer for Readerを使うことをおすすめします。
- データ転送中にUSBケーブルを抜くと、データが破損する恐れがあります。コンピューターから取りはずす場合は、必ず“ハードウェアの安全な取り外し”を行ってからUSBケーブルを抜いてください。
- 本機やmicroSDメモリーカードをコンピューターでフォーマット(初期化)しないでください。転送したコンテンツが正しく表示できなくなる場合があります。フォーマットをする場合は、かならず本機の[メモリーの初期化]で行ってください([218ページ](#))。
- “READER” ドライブまたはmicroSDメモリーカード内にあるシステムの“Sony_Reader” フォルダーは削除したり編集しないでください。

目次

索引

本機の詳しい使い方

一覧画面の操作	79
コンテンツを読む	89
コレクション	142
コンテンツの整理	153

目次

索引

一覧画面の操作

各アプリケーションでは収録されているコンテンツを一覧で表示し、一覧を並べ換えたり、一覧の中からコンテンツを検索したりできます。

一覧画面の操作方法として、書籍一覧を例に説明します。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [本棚]をタップする。



ツールアイコン

一覧画面で利用可能なツールアイコンは次のとおりです。

アイコン	説明
	サムネイル／リスト表示を切り替えます(82ページ)。
	タイトルや著者名順などで一覧の並び順を変更します。
	キーワードでコンテンツを検索します(85ページ)。
	新しいコレクションを作成します(142ページ)。
	ノートの種類でフィルターします(127ページ)。
	新しい手書きメモ(183ページ)を作成します。
	新しいテキストメモ(189ページ)を作成します。
	[Evernote]一覧画面で、Evernoteとの同期を開始します(204ページ)。同期中は が表示され、タップすると同期を中止します。

アイコンはアプリケーションによって異なります。

ステータスアイコン

アイコン	説明
	microSDメモリーカードに保存されているコンテンツです。
	削除できないように保護されているコンテンツです (156ページ) 。
	未読の書籍です。

アイコンはアプリケーションによって異なります。

ページ操作

表示	説明
ページ数表示	一覧が2ページ以上ある場合に表示されます。 ページ数をタップするとページ移動パネルが表示されます (84ページ) 。
> または > (ページめぐり)	一覧が2ページ以上ある場合に表示されます。次のページを表示します。
ボタン	
< または < (ページめぐり)	前のページを表示します。
ボタン	

サムネイル／リスト表示の切り替え

コンテンツ一覧はサムネイルまたはリスト形式で表示できます。



ご注意

- アプリケーションによっては、表示形式がサムネイルまたはリストのどちらかに固定されている場合があります。

リスト表示でタイトルを2行表示にする

タイトルやファイル名が長すぎて表示しきれない場合、2行表示にすることで表示できない文字をさらに表示させることができます。

1 一覧画面で  をタップする。

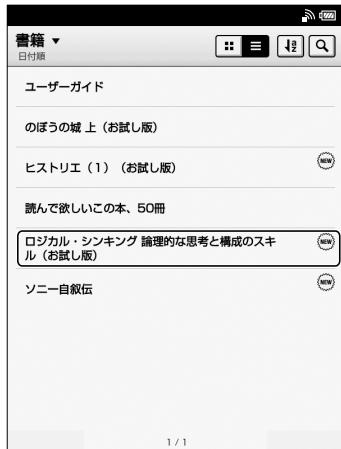
2  (メニュー)ボタンを押す。

3 [タイトル(2行表示)]をタップする。

タイトルが2行表示になります。

1行表示にする時は  (メニュー)を押して[タイトル(1行表示)]をタップします。

[タイトル(2行表示)]



[タイトル(1行表示)]

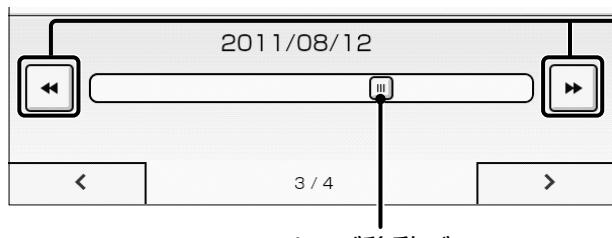


ページ移動パネルを使う

一覧が複数ページある場合は、ページ移動パネルを使うと、コンテンツを探しやすくなります。

1 一覧画面でページ数表示をタップする。

ページ移動パネルが表示されます。



10ページずつ移動できます。10ページ以下の場合は、1ページ目または最終ページに移動します。

2 ページ移動バーを左右にスライドさせる。

ページが前後に移動します。

ページ移動パネルを非表示にするには、 (バック) ボタンを押します。

キーワードでコンテンツを検索する

キーワード(タイトルや著者名など)を入力して一覧からコンテンツを検索します。



1 一覧画面で をタップする。

スクリーンキーボードが表示されます。

2 キーワードを入力して をタップする。

検索されたコンテンツが一覧に表示されます。

検索結果一覧からコンテンツ一覧に戻るときは、 (バック)ボタンを押します。

ご注意

- アプリケーションによってはコンテンツの検索ができない場合があります。

一覧画面のオプションメニュー

≡(メニュー)ボタンを押すと、オプションメニューが表示されます。各アプリケーションの一覧画面で表示されるオプションメニューは次のとおりです。オプションメニューはアプリケーションによって異なります。

メニュー項目	説明
[コレクションに整理] / [コレクションに移動]	書籍をコレクションに整理／移動します(144ページ)。
[コレクションに追加]	書籍をコレクションに追加します(145ページ)。
[コレクションの削除]	コレクションを削除します(150ページ)。
[コレクション名の変更]	コレクション名を変更します(147ページ)。
[Facebookに投稿]	コレクションの一覧をFacebookに投稿します(152ページ)。
[書籍の削除] / [コンテンツの削除]	書籍などを削除します(154ページ)。
[書籍の保護]	書籍を削除できないように保護します(157ページ)。

メニュー項目	説明
[タイトル(1行表示)／[タイトル(2行表示)]	リスト表示のときタイトルを1行で表示するか2行で表示するかを切り替えます(83ページ)。
[本棚切り替え]	一覧画面の[種類]を、[書籍](89ページ)、[コレクション](142ページ)、[Reader Store購入履歴] *(72ページ)、[Evernote](199ページ)に切り替えます。 * Reader Storeにログインしているときのみ表示されます。
[ノートの削除]	ノートを削除します(128ページ)。
[テキストメモの削除]	テキストメモを削除します(190ページ)。
[テキストメモの保護]	テキストメモを削除できないように保護します(191ページ)。
[手書きメモの削除]	手書きメモを削除します(186ページ)。
[手書きメモの保護]	手書きメモを削除できないように保護します(187ページ)。
[写真の削除]	写真を削除します(198ページ)。
[設定]	スライドショーの設定をします(196ページ)。
[発行号の削除]	発行号を削除します(154ページ)。
[発行号の保護]	発行号を削除できないように保護します(157ページ)。

一覧画面のオプションメニュー

メニュー項目	説明
[同期する]	本機のメモや写真などを、Evernoteのノートブックに同期します(204ページ)。
[同期のキャンセル]	Evernoteとの同期をキャンセルします(204ページ)。

目次

索引

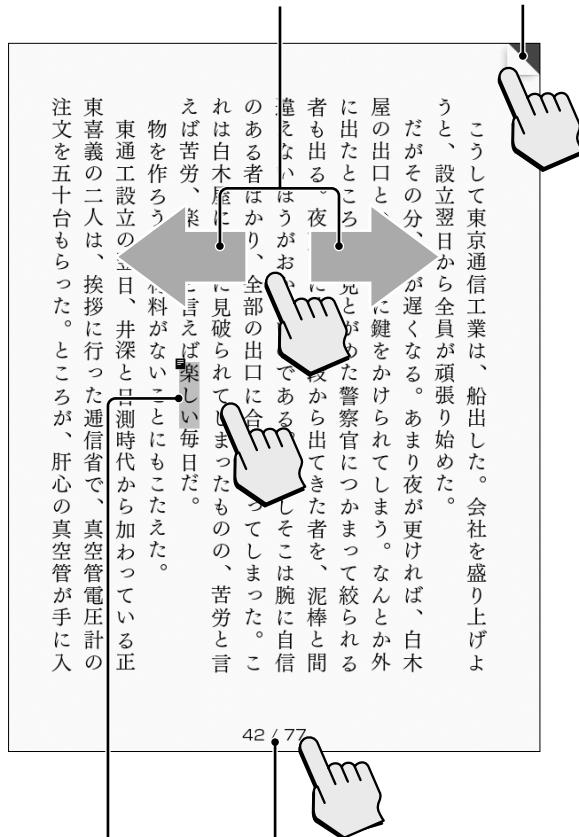
書籍を読む

ホームメニュー や書籍一覧から読みたい書籍を選択します。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [続きから読む]、[最近追加された書籍]から読みたい書籍をタップする。または、[本棚]をタップして一覧画面を表示する。
一覧画面の種類を切り換えるには、≡ (メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え]をタップして、表示したい一覧をタップします。
- 3 読みたい書籍をタップして書籍を開く。またはタップ&ホールドで[開く]をタップする。

ページ上での操作方法

スワイプしてページめくり



タップでブックマークを追加



タップ&ホールドで単語を選択

タップでページ移動パネルを表示
(105ページ)

ページをめくる

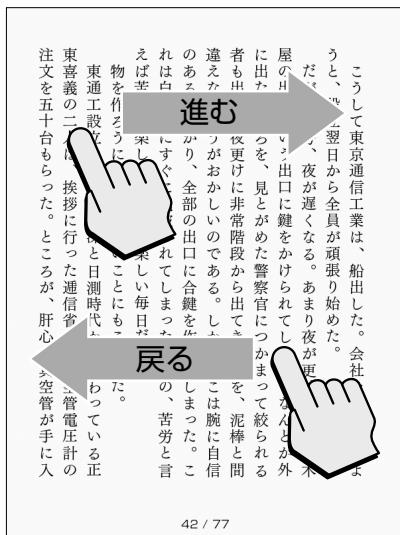
文庫本などの縦書き書籍やコミックのページをめくる

- ## ・次ページに進む

ページを右方向にスワイプするか、<(ページめくり)ボタンを押す。

- 前ページに戻る

ページを左方向にスワイプするか、>(ページめくり)ボタンを押す。



ヒント

- スワイプの向きと<>(ページめくり)ボタンの設定を変更できます([94ページ](#))。
- スワイプ&ホールドまたは<>(ページめくり)ボタンを長押しすると、ページを連続でめくることができます。
- [アプリケーションの設定]の[書籍 / 定期購読]で[画面のリフレッシュ]をオンにすると、ページをめくるときに画面を一度白黒反転させて残像を消します([213ページ](#))。コンテンツなどによっては、オフに設定しても白黒反転を行うことがあります。

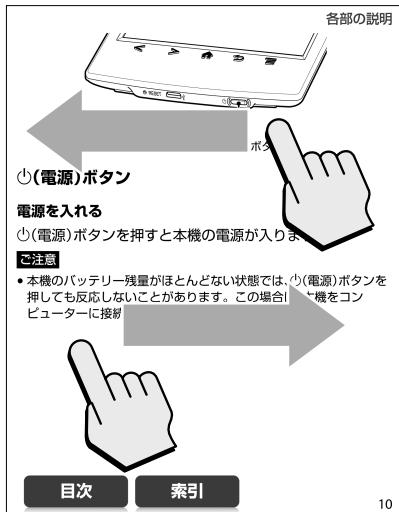
横書きコンテンツやPDFファイルのページをめくる

- 次ページに進む

ページを左方向にスワイプするか、>(ページめくり)ボタンを押す。

- 前ページに戻る

ページを右方向にスワイプするか、<(ページめくり)ボタンを押す。



10

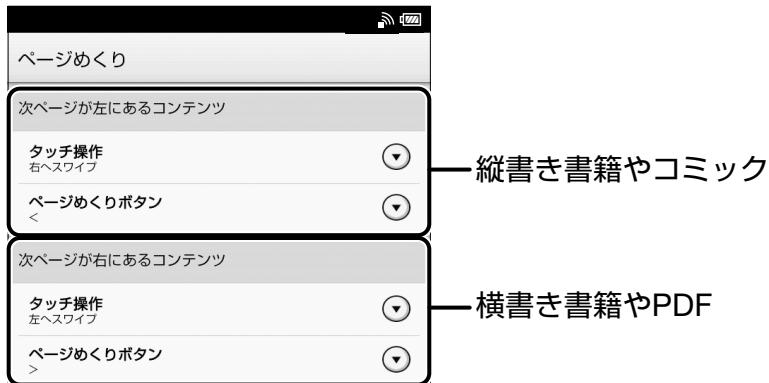
ヒント

- 書籍の進行方向の設定を変更できます([94ページ](#))。
- スワイプ&ホールドまたは<>(ページめくり)ボタンを長押しすると、ページを連続でめることができます。

ページめくりの設定を変更する

次ページに進むページめくりの操作(スワイプの方向と<>(ページめくり)ボタン)を、縦書き、横書きのコンテンツごとに設定できます。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [アプリケーション] → [設定] → [アプリケーションの設定] → [書籍 / 定期購読] → [ページめくり] の順にタップする。



項目	説明
[タッチ操作]	画面を左から右方向へスワイプすると次ページに進む、右から左方向へスワイプすると次ページに進む、のどちらかを選択します。

項目	説明
[ページめくりボタン]	>を押すと次ページに進む、<を押すと次ページに進む、のどちらかを選択します。

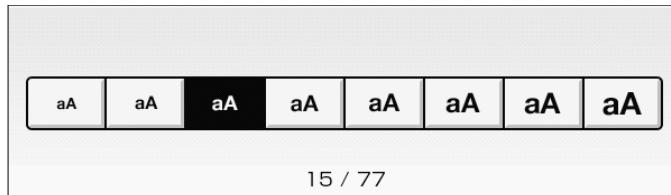
表示の変更

文字サイズを変更する

書籍の文字サイズを好みの大きさに変更できます。

- 1 書籍を開いているときに ≡ (メニュー) ボタンを押す。
- 2 [文字サイズ] をタップする。

文字サイズパネルが表示されます。



- 3 好みの文字サイズのアイコンをタップする。
文字サイズの変更が終わったら ⏪ (バック) ボタンを押して文字サイズパネルを閉じます。

ご注意

- 文字サイズの変更は書籍ごとに設定されます。書籍全体の文字サイズを変更することもできます ([213ページ](#))。
- PDFファイルの文字サイズは変更できません。

ページモードを変更する

PDFファイルなど、2段組み構成のコンテンツなどを読むときに便利です。ページモードはコンテンツごとに有効になります。

- 1 コンテンツを開いているときに≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [カスタムビュー] → [ページモード]の順にタップする。
- 3 好みのモードをタップする。

ページモード	説明
[標準]	標準の表示に戻ります。
[4分割(左右)]	1ページを4分割して拡大表示し、アイコンの番号順に分割したページが表示されます。
[4分割(上下)]	(横表示の場合、コンテンツによっては正しく分割されない場合があります。)
[画面の回転+横幅フィット]	画面を横表示にし、ページの幅を画面の横幅に合わせて拡大して表示します。(ファイル形式によっては効果がありません。)

余白を削除する

ページの余白を削除することができます。余白設定はコンテンツごとに有効になります。

- 1** コンテンツを開いているときに≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2** [カスタムビュー] → [余白設定]の順にタップする。
- 3** 好みの設定をタップする。

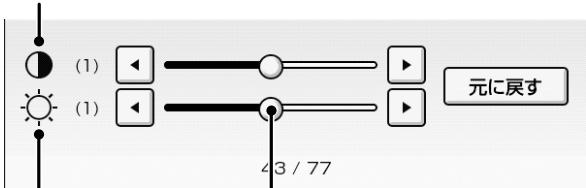
設定	説明
[なし]	標準の表示に戻ります。
[手動]	<p>↑ をドラッグして、余白の位置を調整して[実行]をタップする。</p> 
[自動]	余白を自動で認識して削除します。

明るさやコントラストを調整する

コミックやスキャンしたファイルなど、明るさやコントラストを調整して見やすい画質に調整できます。画質の調整はコンテンツごとに有効になります。

- 1 コンテンツを開いているときに≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [カスタムビュー] → [画質の調整]の順にタップする。
- 3 次の画質モードから好みのモードをタップする。

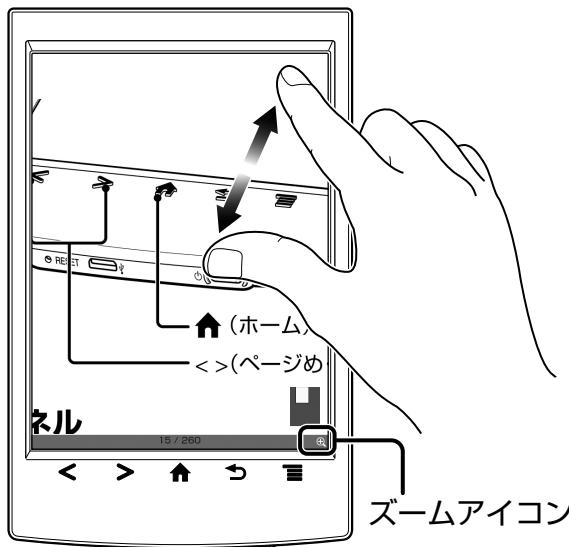
画質モード	説明
[標準]	標準の画質で表示します。
[濃い]	コントラストを強調して表示します。
[淡い]	写真の上に文字が重なっている画像の文字を見やすく表示します。
[明るい]	明るさを上げて表示します。
[暗い]	明るさを下げて表示します。

画質モード	説明
[カスタム]	<p>明るさとコントラストを調整してカスタムとして保存します。</p> <p> をタップすると、調整パネルが表示されます。</p> <p>コントラスト</p>  <p>明るさ スライダー</p> <p>スライダーを左右にドラッグするか、◀ または ▶ をタップして調整します。[元に戻す] をタップすると、調整する前に保存されていた設定に戻ります。</p>

4 設定が終わったら ⌂ (バック) ボタンを押す。

画面の拡大表示

ページを拡大して見ることができます。拡大は表示しているページのみに有効です。



- ピンチアウト(2本の指で画面にタッチして広げる)で表示を拡大します。
- ピンチイン(2本の指で画面にタッチしてつまむ)で表示を縮小します。
- 拡大した画面をスワイプすると、表示位置をスクロールできます。
- 拡大した画面をダブルタップすると、画面の幅に合わせてページ全体を表示します。

画面を拡大するとズームアイコンが表示され、 (バック) ボタンを押すまで標準のページに戻りません。ページをめくるときは、 (バック) ボタンを押して標準のページに戻してください。標準のページに戻るとズームアイコンが消えます。

ご注意

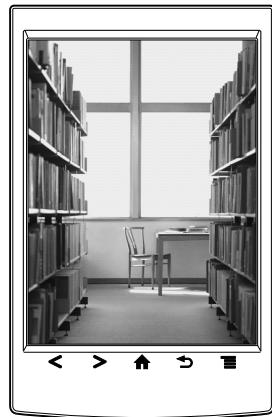
- ページを拡大して表示しているときに <> (ページめくり) ボタンを押すと、拡大された位置と拡大率が固定され、固定された位置だけを表示しながらページがめくられます。拡大を解除する場合は、 (バック) ボタンを押します。
- 拡大で表示しているときは、リンクは無効になります。

縦表示／横表示の切り替え

横型の写真やPDFファイルなど、コンテンツごとに縦表示と横表示に切り替えられます。

- 1 コンテンツを開いているときに≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] → [画面の回転]の順にタップする。
縦表示／横表示が切り替わります。

縦表示



横表示



ご注意

- 縦書き書籍やコミックなど、一部の書籍では横表示に切り替えられない場合があります。

- コンテンツによっては、強制的に縦表示または横表示に切り替わる場合があります。
- アプリケーションによっては横表示にはできません。
- 縦表示／横表示はアプリケーションごとに設定されます。
- ページをめくる時のスワイプの方向や<>(ページめくり)ボタンの操作は、「ページをめくる」の「横書きコンテンツやPDFファイルのページをめくる」と同様です([93ページ](#))。

ページ移動

ページ移動パネルを使う

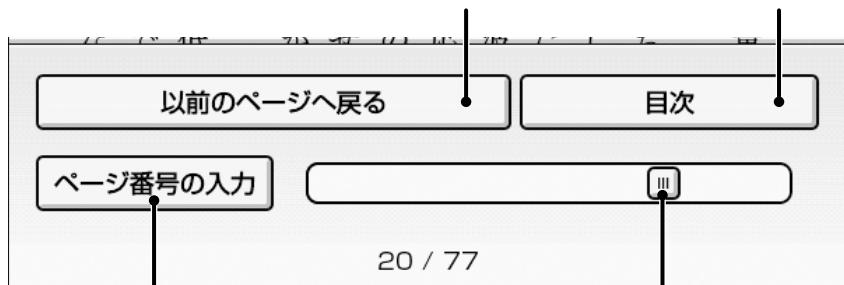
ページを指定して移動したり、目次を表示します。

ページ移動パネルを表示するには次の方法があります。

- 画面下のページ数表示をタップする。
- ≡(メニュー)ボタンを押して[ページ移動]をタップする。

以前に表示したページに移動して
表示履歴でページを移動できます。

目次を表示します。



ページ数を入力してページを移動します。

スライダー

ページ移動パネルを閉じるには ⏪(バック)ボタンを押します。

スライダーでページ移動する

スライダーを左右にドラッグしてページを移動できます。

目次からページ移動する

[目次]をタップして、目次一覧から移動したい章や項目をタップします。

目次を閉じるには ↪ (バック)ボタンを押します。

ページ数を入力してページ移動する

[ページ番号の入力]をタップし、テンキーでページ数を入力して[OK]をタップすると該当のページに移動します。

テンキーを閉じるには ↪ (バック)ボタンを押します。

表示履歴からページ移動する

[以前のページへ戻る]をタップすると、➡← ➡ が表示されます。

➡← または ➡ をタップして過去に表示したページをたどることができます。

表示履歴を閉じるには ↪ (バック)ボタンを押します。

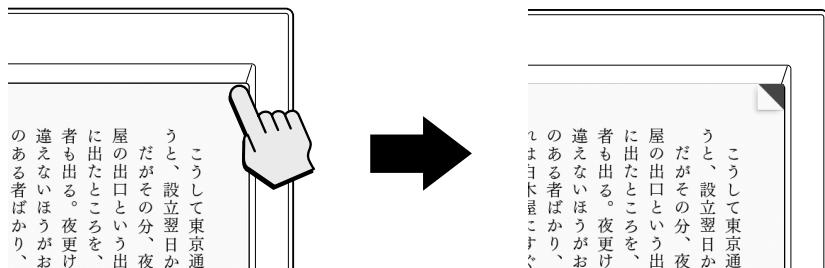
ノート機能

ページにブックマークを付ける

読んでいるページを覚えておくために、ページにブックマーク(しおり)を付けることができます。ブックマークを付けたページは、ホームメニューから[アプリケーション]

▶ [全ノート一覧]の順にタップして表示できます([131ページ](#))。

1 ブックマークを付けたいページの右上角をタップする。

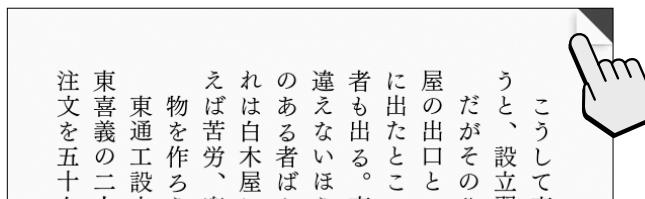


ページの右上角に が表示されます。

再度 をタップすると、ブックマークが削除されます。メモが付いている場合は、メモも一緒に削除されます。

ブックマークにテキストメモを付ける

1 ブックマークをタップ&ホールドする。



2 [テキストメモ]をタップする。

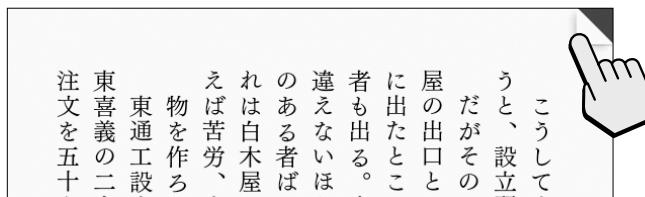
3 スクリーンキーでメモを入力する。

4 [保存]をタップする。

メモが付いたブックマークには が表示されます。

ブックマークに手書きメモを付ける

1 ブックマークをタップ&ホールドする。



2 [手書きメモ]をタップする。

3 指や付属のタッチペンで手書きでメモを書く。

メモを消すには をタップして消したい線をタップします。

再度メモを書くときは をタップします。

4 [保存]をタップする。

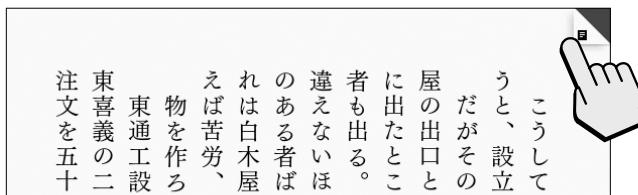
メモが付いたブックマークには が表示されます。

ヒント

- 書籍につけたブックマークやメモを一覧で表示することができます ([125ページ](#))。

ブックマークに付いているメモを編集する

- 1** ■が付いたブックマークをタップ&ホールドする。



テキストメモの内容が表示されます。

- 2** [編集]をタップする。

- 3** テキストメモや手書きメモを編集する。

- 4** [保存]をタップする。

メモを削除する

- 1 目が付いたブックマークをタップ&ホールドする。
- 2 [削除] ➔ [はい]の順にタップする。

ヒント

- メモの一覧画面では一括で削除することもできます([186ページ](#))。

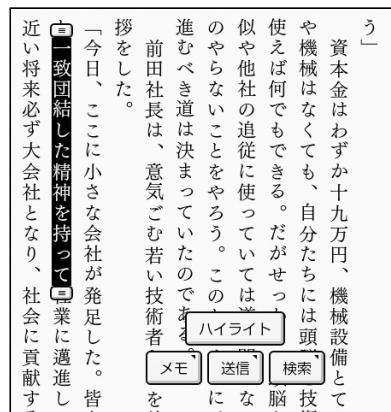
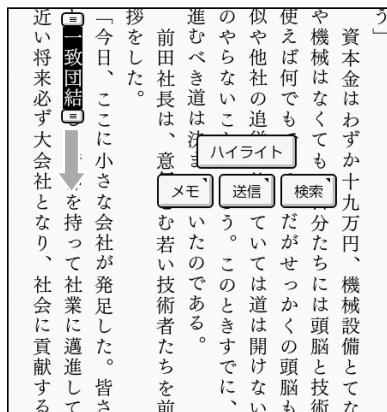
ハイライトを付ける

文章を選択してハイライトを付けることができます。ハイライトを付けたページは、ホームメニューの「全ノート一覧」から表示できます(131ページ)。

1 付属のタッチペンでハイライトを付けたい文章の最初の単語をタップ&ホールドして選択する。

キャンセルする場合は ↩(バック)ボタンを押します。

2 選択個所をハイライトを付けたい範囲まで広げる。



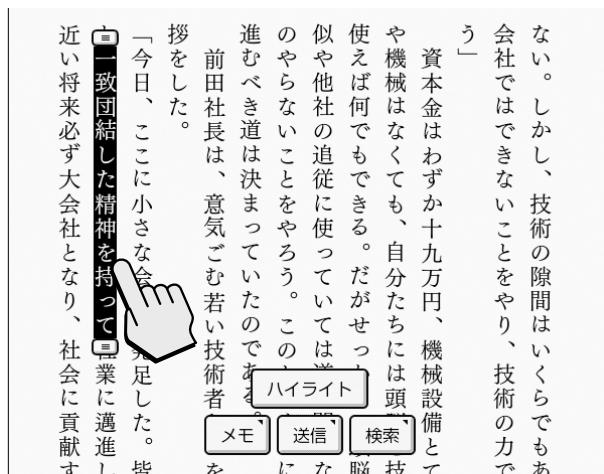
3 [ハイライト]をタップする。

ご注意

- PDFファイルにハイライトを付ける場合、ハイライトが途切れることがあります。

ハイライトにテキストメモを付ける

1 テキストメモを付けたいハイライトをタップ&ホールドする。



2 [メモ] → [テキストメモ]の順にタップする。

3 スクリーンキーボードでメモを入力する。

4 [保存]をタップする。

メモが付いたハイライトには  が表示されます。

ハイライトに手書きメモを付ける

- 1 手書きメモを付けたいハイライトをタップ＆ホールドする。
- 2 [メモ] → [手書きメモ]の順にタップする。
- 3 指や付属のタッチペンで手書きでメモを書く。



メモを消すには をタップして消したい線をタップします。

再度メモを書くときは をタップします。

4 [保存]をタップする。

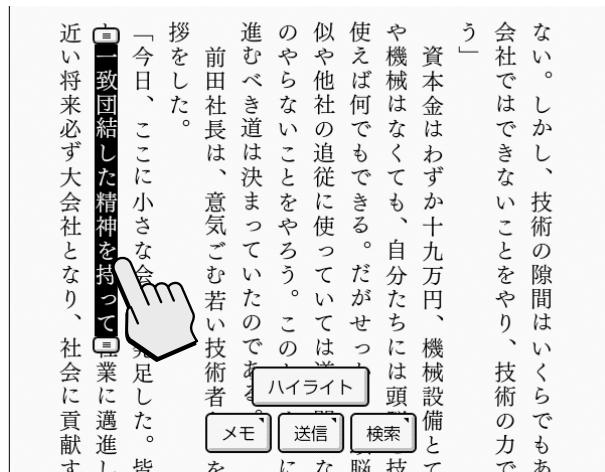
手書きメモが付けられているハイライトには  が表示されます。

ヒント

- ハイライトを付けるときに[メモ]をタップすると、ハイライトとメモが同時に付けられます。
- 書籍につけたハイライトやメモを一覧で表示することができます ([125ページ](#))。

ハイライトに付いているメモを編集する

1 □ が付いたハイライトをタップ＆ホールドする。



2 [メモ] ➔ [編集] の順にタップする。

3 メモを編集して[保存]をタップする。

ハイライトに付いているメモを削除する

- 1 目が付いたハイライトをタップ＆ホールドする。
- 2 [メモ] ➔ [編集]（または[表示]）➔ [削除] ➔ [はい]の順にタップする。

ヒント

- メモの一覧画面で一括で削除することもできます([186ページ](#))。

ご注意

- [ハイライトの削除]をタップすると、ハイライトとハイライトに付けたメモが削除されます。

ハイライトを付けた文章をEvernoteにアップロードする

あらかじめ、本機をWi-Fiに接続してEvernoteにログインしてください([45ページ](#))。

- 1** Evernoteにアップロードしたいハイライトをタップ&ホールドする。
- 2** [送信] ➔ [Evernote]の順にタップする。
- 3** [アップロード]をタップする。

ハイライトを付けた文章がEvernoteにアップロードされます。

前の画面に戻ります。

ヒント

- ハイライトを付けた文章にテキストメモや、手書きメモが付いている場合は、メモの内容も同時にアップロードされます。

ご注意

- コンテンツによっては、アップロードできない場合があります。
- ハイライトした文章は140文字までアップロードすることができます。

手書きメモを書く

ページに直接手書きでメモを書き込むことができます。

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [手書きメモ]をタップする。
- 3 指や付属のタッチペンで手書きでメモを書く。



メモを消すには をタップして消したい線をタップします。

再度メモを書くときは をタップします。

- 4 メモを書き終わったら ⏪(バック)ボタンを押す。

ご注意

- 手書きメモを書くときは、画面上にほかの指や手が触れないようにしてください。手書きメモが正しく書けない場合があります。
- ページの端の部分は手書きメモが正しく書けない場合があります。
- 手書きメモが正しく書けない場合は、以下の点にご注意ください。
 - 画面をなぞるように、やさしく書いてください。
 - ゆっくり書くことをおすすめします。
 - 小さい文字など、細かい文字を書くには適しません。
- ページモードや余白の設定をしているページに書きこむ場合は、設定をする前のページに戻ります。

目次

索引

ノートを非表示にする

ページに付けたブックマークやハイライトを非表示にします。リンク部分にハイライトが付いていてリンクがタップできないときなどに便利です。

- 1** ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2** [その他] → [設定]の順にタップする。
- 3** [ノートの表示]をタップしてチェックボックスをオフにする。
- 4** ⏪(バック)ボタンを押してページに戻ります。

ヒント

- ノートが非表示の状態でも ≡(メニュー)ボタンを押して[ノート一覧]をタップすると、書籍に付けたノートの一覧が表示されます。

本機で読んでいる書籍のページ情報などを他の機器と同期する（「ページの同期」）

本機で読んでいる書籍のページと、書籍に付けたブックマークやハイライトを、お使いの他の機器と同期して最新の状態にできます。あらかじめ、本機をWi-Fiネットワークに接続してReader Storeにログインしてください（[69ページ](#)）。

- 1  (ホーム)ボタンを押して、[アプリケーション] → [設定] → [アプリケーションの設定] → [書籍 / 定期購読] → [ページの同期]の順にタップして、チェックボックスをオンにしておく（[213ページ](#)）。
- 2 書籍を開いているときに ≡ (メニュー)ボタンを押す。
- 3 [その他] → [ページの同期]の順にタップする。
表示されるメッセージに従って操作してください。他機器とのページの同期が完了します。

ヒント

- [ページの同期]をオンにしておくと、本機の電源を入れてWi-Fiネットワークに接続したときや、Wi-Fiネットワークに接続していて本機がスリープモードに入るときに、本機側で更新したブックマークやハイライトなどの情報が自動的に送信されます。

ご注意

- Reader Storeで購入した書籍でのみ、本機能が使用できます。
- Reader Storeにログインしていないと、本機能は使用できません。
- 本機とのページ同期に対応する端末は次のとおりです。
ソニーの電子書籍アプリReader™をインストールしたスマートフォンやタブレットなどのAndroid搭載端末
詳細はReaderサポートページを参照してください。
<http://www.sony.jp/support/reader/>
- ブックマークに付けたテキストメモや手書きメモは同期できません。

目次

索引

書籍に付けたノートを探す

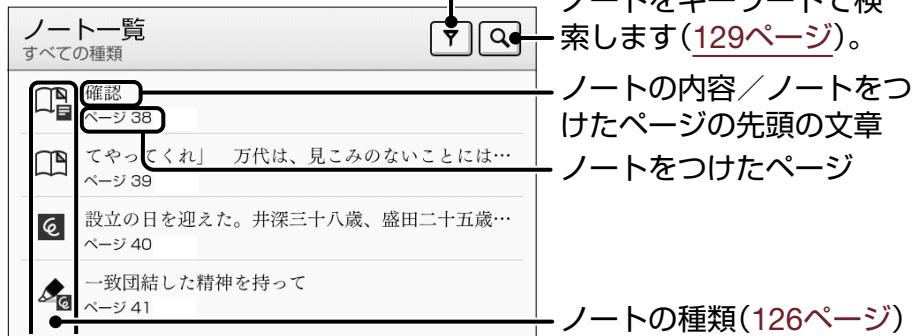
読んでいる書籍に付けたノート(ブックマークやハイライト)を一覧で表示できます。

1 ≡(メニュー)ボタンを押す。

2 [ノート一覧]をタップする。

ノート一覧が表示されます。

ノートをフィルタリングします([127ページ](#))。



3 表示したいノートをタップする。

ノートが付いたページを表示します。メモが付いたい場合はメモの編集画面が表示されます。

ノート一覧を閉じてページに戻るときは ↪(バック)ボタンを押します。

ノート一覧のアイコン

アイコン	説明
	ブックマーク
	テキストメモが付いているブックマーク
	手書きメモが付いているブックマーク
	手書きメモ
	ハイライト
	テキストメモが付いたハイライト
	手書きメモが付いたハイライト

ノートの種類でフィルターする

1 ノート一覧画面で  をタップする。

2 ノートの種類をタップする。

タップした種類のノートのみが一覧に表示されます。

ノートを削除する

- 1 ノート一覧画面で≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [ノートの削除]をタップする。
- 3 削除したいノートをタップしてチェックボックスをオンにし、[実行]をタップして[はい]をタップする。

ヒント

- ノートを一括で削除するには、手順3で≡(メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップし、[実行] → [はい]の順にタップします。

キーワードでノートを検索する

ノート一覧の中からメモの内容を検索できます。検索できる対象は次のとおりです。

ノートの種類	検索対象
ブックマークのみ	ブックマークされたページの最初の100文字。
テキストメモ付き のブックマーク	テキストメモ全文。
手書きメモ付きの ブックマーク	ブックマークされたページの最初の100文字。
手書きメモがある ページ	手書きメモがあるページの最初の100文字。
ハイライトのみ	ハイライトの最初の100文字。
テキストメモ付き のハイライト	テキストメモ全文。
手書きメモ付きの ハイライト	ハイライトの最初の100文字。

ヒント

- [全ノート一覧]では、上記以外に本のタイトルも検索できます。

- 1 ノート一覧画面で  をタップする。
スクリーンキーボードが表示されます。
- 2 キーワードを入力して  をタップする。
キーワードに当てはまったノートのみが表示されます。
検索結果を終了してノート一覧に戻るには、 (バック)ボタンを押します。

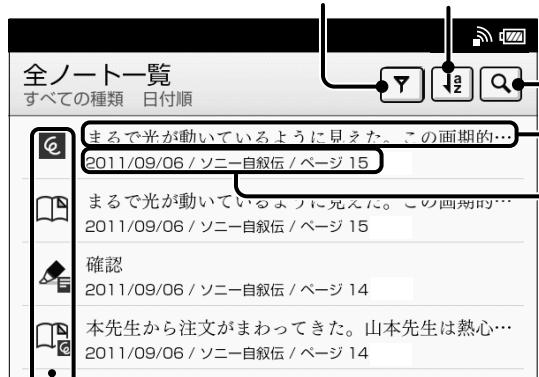
すべての書籍の中からノートを探す([全ノート一覧])

[全ノート一覧]では、本機に保存されているすべての書籍に含まれるノートを一覧表示できます。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [アプリケーション] → [全ノート一覧]の順にタップする。

ノートをフィルタリングします([127ページ](#))。

ノートを日付、タイトルまたはファイル名で並べ替えます。



ノートの種類([126ページ](#))

ノートをキーワードで検索します([129ページ](#))。

ノートの内容／ノートをつけたページの先頭の文章

ノートの作成日、書籍のタイトル、ページ番号

- 3** 表示したいノートをタップする。

ノートが付いたページを表示します。メモが付いている場合はメモの編集画面が表示されます。

ヒント

- ノートを削除するには「ノートを削除する」([128ページ](#))をご覧ください。

目次

索引

[全ノート一覧]からノートをEvernoteにアップロードする

あらかじめ、本機をWi-Fiに接続してEvernoteにサインインしてください([45ページ](#))。

1 全ノート一覧画面で、投稿したいノートをタップ＆ホールドする。

2 [Evernoteにアップロード]をタップする。

3 [アップロード]をタップする。

選んだノートがEvernoteのノートブックにアップロードされます。前の画面に戻ります。

ご注意

- ノートの種類によっては、Evernoteにアップロードできないことがあります。
- ブックマークはEvernoteにアップロードできません。

[全ノート一覧]からノートをFacebookに投稿する

あらかじめ、本機をWi-Fiに接続してFacebookにログインしてください([45ページ](#))。

1 全ノート一覧画面で、投稿したいノートをタップ＆ホールドする。

目次

索引

2 [Facebookに投稿]をタップする。

プレビュー画面が表示されます。画面に従って、必要に応じて文章を入力したり、編集してください。

3 [投稿]をタップする。

選んだノートがFacebookに投稿されます。前の画面に戻ります。

ご注意

- ブックマークやページに付けた手書きメモは、Facebookに投稿できません。
- ノートの種類によっては、Facebookに投稿できないことがあります。

書籍内の用語を辞書で調べる

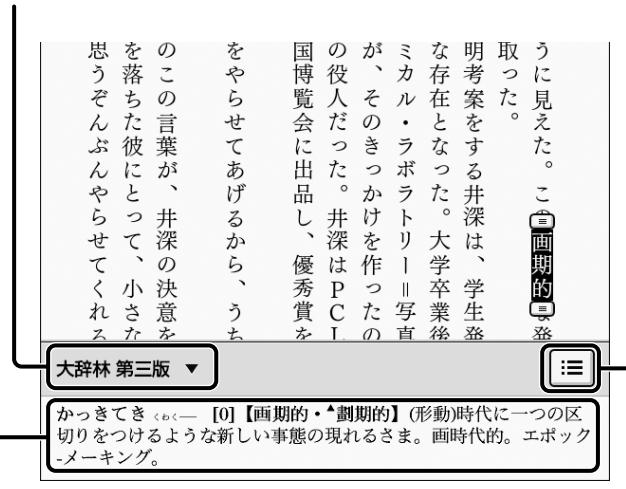
本機に内蔵されている辞書を使い、本文中の語句の意味を調べることができます。

1 調べたい単語をタップ&ホールドする。

単語が選択され、画面下部に辞書パネルが表示されます。

辞書名

辞書を変更したいときにタップします。



検索結果

タップすると辞書の詳細画面に切り換わります([179ページ](#))。

該当候補の語句を表示、または語句を編集して検索できます([179ページ](#))。

辞書詳細画面からページに戻るときや辞書パネルを閉じるときは ↩ (バック)ボタンを押します。

ヒント

- 辞書の検索履歴を調べたいときは辞書の詳細画面が表示されているときに ≡ (メニュー) ボタンを押して [辞書検索履歴] をタップします。

ご注意

- 本機に内蔵されている辞書以外の辞書をインストールすることはできません。

目次

索引

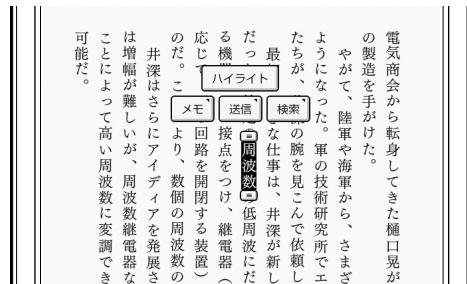
検索

書籍内の単語で検索する

書籍内の単語を検索して、その単語を含むページに移動できます。

1 検索したい単語をタップ&ホールドする。

単語が選択されます。



2 [検索] ▶ [書籍内] の順にタップする。

3 [←] または [→] をタップする。

単語を含むページに移動します。

検索を終了するには [←] (バック) ボタンを押します。

ヒント

- 手順2で[Wikipedia]や[Google]をタップすると、ブラウザーが起動し、WikipediaやGoogleを使ってWeb検索することができます（[160ページ](#)）。この機能を使用するにはWi-Fiネットワークに接続している必要があります。

キーワードを入力して検索する

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] → [検索]の順にタップする。
- 3 スクリーンキーボードでキーワードを入力して  をタップする。
- 4  または  をタップする。
単語を含むページに移動します。

検索を終了するには  (バック)ボタンを押します。

コンテンツの詳細情報を見る

コンテンツの容量などの詳細情報を表示できます。

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] → [設定] → [情報]の順にタップする。

コンテンツの詳細情報が表示されます。

詳細情報画面からページに戻るには ↪(バック)ボタンを押します。

ヒント

- 一覧画面からコンテンツをタップ&ホールドして[情報]をタップしても表示できます。
- 書籍の詳細情報には、購入したストアの情報も表示されます。

コンテンツのオプションメニュー

コンテンツを表示しているときに  (メニュー) ボタンを押して表示されるオプションメニューは次のとおりです。

メニュー項目	説明
[ページ移動]	ページ移動パネルを表示します (105ページ)。
[ノート一覧]	ノートの一覧を表示します (125ページ)。
[文字サイズ]	文字サイズを変更します (96ページ)。
[カスタムビュー]	<ul style="list-style-type: none"> ページモードを変更します (97ページ)。 ページの余白を削除します (98ページ)。 明るさやコントラストを調整します (99ページ)。
[手書きメモ]	ページに直接手書きメモを書きます (120ページ)。
[その他]	その他のオプションメニューを表示します。
[検索]	キーワードを入力して検索します (137ページ)。
[画面の回転]	横型の写真やPDFファイルを表示中に、画面の縦表示／横表示を切り替えます (103ページ)。
[設定]	<ul style="list-style-type: none"> ノートの表示／非表示を切り替えます (122ページ)。 コンテンツの詳細情報を表示します (139ページ)。
[ページの同期]	本機のブックマークやハイライトなどの情報を他の機器と同期します (123ページ)。

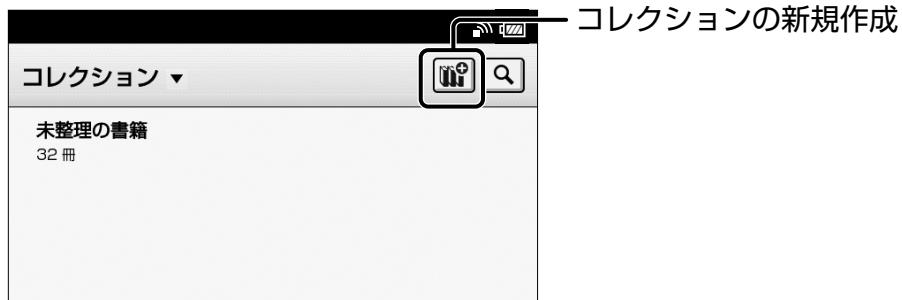
メニュー項目	説明
[Facebookに投稿]	書籍の情報をFacebookに投稿します(208ページ)。必要に応じてプレビュー画面で文章を入力したり、編集してください。

コレクション

コレクションの作成

本機に保存されている書籍を、お気に入りのジャンル（「ミステリー」や「ロマンス」など）ごとにグループ化して分類できます。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [本棚]をタップして、コレクション一覧を表示する。
コレクション一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [コレクション]の順にタップします。
- 3  をタップする。



- 4 スクリーンキーボードでコレクションの名前を入力して[OK]をタップする。

5 コレクションの保存先を選択する。

[内蔵メモリー]または[SDメモリーカード]をタップします。

ヒント

- 本機へダウンロード、転送した書籍は、自動で[未整理の書籍]に保存されます。
- お使いのコンピューター上でeBook Transfer for Readerを使ってコレクションを作成することも可能です。コレクションの作成方法や本機への転送についてはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

コレクションへの書籍の追加

コレクションに分類されていない書籍は、コレクション中の[未整理の書籍]に保存されています。作成したコレクションに書籍を移動します。

[未整理の書籍]から移動して追加する

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [本棚]をタップして、コレクション一覧を表示する。
コレクション一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] ➔ [コレクション]の順にタップします。
- 3 [未整理の書籍]をタップする。
- 4 ≡(メニュー)ボタンを押して、[コレクションに整理]をタップする。
- 5 移動先のコレクション名をタップする。

6 コレクションに移動したい書籍をタップしてチェックボックスをオンにする。



7 [実行]をタップする。

ヒント

- コレクションから別のコレクションへ書籍を追加(または移動)するには、手順3で追加元(または移動元)のコレクションをタップして、≡(メニュー)ボタンを押して、[コレクションに追加](または[コレクションに移動])をタップします。書籍を移動した場合は、元のコレクションからは消去されます。

書籍一覧から追加する

1 ↑(ホーム)ボタンを押す。

2 [本棚]をタップして、書籍一覧を表示する。

書籍一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [書籍]の順にタップします。

3 ≡(メニュー)ボタンを押す。**4 [コレクションに追加]をタップする。****5 追加先のコレクション名をタップする。****6 コレクションに追加したい書籍をタップしてチェックボックスをオンにする。****7 [実行]をタップする。****ご注意**

- すでにコレクションに追加されている書籍は選択できません。
- コレクションの保存先と同じメモリー内にある書籍のみを追加できます。
- [未整理の書籍]への書籍の追加や編集はできません。

コレクション名の変更

コレクションの名前を変更します。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [本棚]をタップして、コレクション一覧を表示する。
コレクション一覧が表示されていないときは、≡ (メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [コレクション]の順にタップします。
- 3 作成したコレクション名をタップする。
- 4 ≡ (メニュー)ボタンを押す。
- 5 [コレクション名の変更]をタップする。
- 6 スクリーンキーボードでコレクションの名前を入力して[OK]をタップする。

ヒント

- 手順3でコレクション名をタップ＆ホールドして[名称の変更]をタップしてもコレクション名を変更できます。

ご注意

- [未整理の書籍]の名前の変更はできません。

コレクションからの書籍の削除

コレクションに追加した書籍を削除します。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [本棚]をタップして、コレクション一覧を表示する。
コレクション一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [コレクション]の順にタップします。
- 3** 作成したコレクション名をタップする。
- 4** ≡(メニュー)ボタンを押し [コンテンツの削除]をタップする。
- 5** 削除したい書籍をタップしてチェックボックスをオンにする。
すべての書籍のチェックボックスをオンにするには、≡(メニュー)ボタンを押して [すべて選択]をタップします。
- 6** [実行]をタップする。
- 7** [はい]をタップする。

ご注意

- コレクションから書籍を削除しても書籍のデータは本機から削除されません。書籍は、[未整理の書籍]に移動します。
- 書籍一覧から書籍を削除([153ページ](#))したときは、その書籍が追加されていたコレクションの中からも削除されます。

目次

索引

コレクションの削除

コレクションを削除します。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [本棚]をタップして、コレクション一覧を表示する。
コレクション一覧が表示されていないときは、≡ (メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [コレクション]の順にタップします。
- 3 ≡ (メニュー)ボタンを押す。
- 4 [コレクションの削除]をタップする。
- 5 削除したいコレクションをタップしてチェックボックスをオンにする。
すべてのコレクションのチェックボックスをオンにするには、≡ (メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップします。
- 6 [実行]をタップする。
- 7 [はい]をタップする。

ご注意

- コレクションを削除しても、コレクション内の書籍のデータは本機から削除されません。書籍は、[未整理の書籍]に移動します。
- [未整理の書籍]は削除できません。

目次

索引

コレクションをFacebookに投稿

コレクションの情報をFacebookに投稿できます。あらかじめ、本機をWi-Fiに接続してFacebookにログインしてください([206ページ](#))。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [本棚]をタップして、コレクション一覧を表示する。
コレクション一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [コレクション]の順にタップします。
- 3** 投稿したいコレクションをタップする。
- 4** ≡(メニュー)ボタンを押して、[Facebookに投稿]をタップする。
プレビュー画面が表示されます。画面に従って、必要に応じて文章を入力したり、編集してください。
- 5** [投稿]をタップする。
選んだコレクションの情報がFacebookに投稿されます。前の画面に戻ります。

コンテンツの削除

1つのコンテンツを削除する

一覧画面から任意のコンテンツを削除します。
ここでは[書籍]を例に説明します。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [本棚]をタップして、書籍一覧を表示する。

書籍一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] ➔ [書籍]の順にタップします。

3 削除したい書籍をタップ&ホールドする。

4 [削除] ➔ [はい]の順にタップする。

ご注意

- [保護]を設定したコンテンツは削除できません。あらかじめ、[保護の解除]で解除してください([156ページ](#))。
- 本機からコンテンツを削除する前に、保存しておきたいコンテンツをeBook Transfer for Readerでバックアップすることをおおすすめします。詳しくは、eBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

複数のコンテンツを選択して一括で削除する

複数のコンテンツを選択して一括で削除できます。
本機の使用領域を確保したいときなどに便利です。
ここでは[書籍]を例に説明します。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [本棚]をタップして、書籍一覧を表示する。

書籍一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [書籍]の順にタップします。

3 ≡(メニュー)ボタンを押す。

4 [書籍の削除]をタップする。

アプリケーションによって表示されるメニューが異なります。

5 削除したい書籍をタップしてチェックボックスをオンにする。



すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は、
 ≡(メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップします。

6 [実行] → [はい]の順にタップする。

ご注意

- ・アプリケーションによっては、特定のファイルを削除できないことがあります。
- ・[保護]を設定したコンテンツは削除できません。あらかじめ、[保護の解除]で解除してください([156ページ](#))。
- ・本機からコンテンツを削除する前に、保存しておきたいコンテンツをeBook Transfer for Readerでバックアップすることをおすすめします。詳しくは、eBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

コンテンツの保護

1つのコンテンツを保護する

本機に保存されているコンテンツを削除できないように保護することができます。

ここでは[書籍]を例に説明します。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [本棚]をタップして、書籍一覧を表示する。

書籍一覧が表示されていないときは、 (メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] → [書籍]の順にタップします。

3 保護したい書籍をタップ＆ホールドする。

4 [保護]をタップする。

保護を解除したいときは、手順4で[保護の解除]をタップします。

設定が完了すると保護されている書籍には  が表示されます。

複数のコンテンツを一括で保護する

複数のコンテンツを選択して一括で保護することができます。ここでは[書籍]を例に説明します。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [本棚]をタップして、書籍一覧を表示する。

書籍一覧が表示されていないときは、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え] ➔ [書籍]の順にタップします。

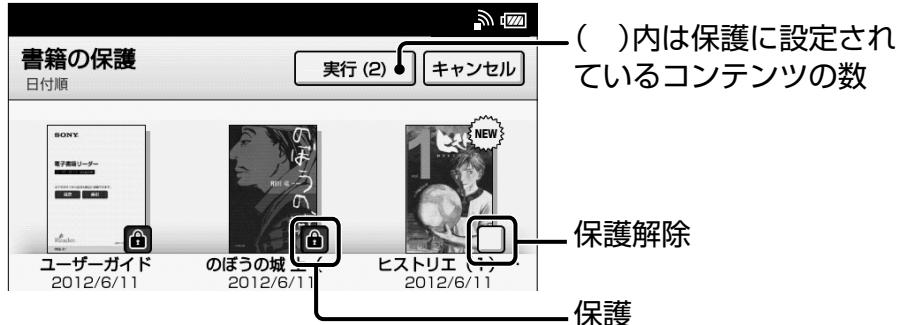
3 ≡(メニュー)ボタンを押す。

4 [書籍の保護]をタップする。

アプリケーションによって表示されるメニューが異なります。

5 保護したい書籍をタップする。

 が表示されます。



- すべての書籍を保護したい場合は  (メニュー) ボタンを押して [すべて保護] をタップします。
- 保護を解除したい場合は、書籍をタップして  の表示を消します。

6 [実行] → [はい] の順にタップする。

設定が完了すると、保護されている書籍には  が表示されます。

ご注意

- 保護設定は、本機のみで有効になります。コンピューターでファイルを操作すると削除が可能な場合があります。
- 保護設定はコンテンツの削除に対してのみ有効です。保護設定をしても編集作業は可能です。

- コンテンツに付けたノート(ブックマークやハイライト)の保護はできません。

[ブラウザー]

ブラウザーを表示する

本機にはブラウザーが搭載されています。

インターネット上のファイルをダウンロードすることもできます。

ご注意

- Webページによっては、正しく表示できない場合やファイルのダウンロードができないことがあります。Flashコンテンツの表示、動画の再生、ファイルのアップロード、本機でサポートしているファイル形式以外のコンテンツのダウンロードなどには対応していません。
- 初めてブラウザーを使用するときは、表示されるご使用上の注意をよく読んで[同意する]をタップするとブラウザーが表示されます。
- インターネットに接続する場合、有害サイトをフィルタリングするi-フィルター(有料)をお使いいただくことができます。詳しくは「ブラウザーの設定」([174ページ](#))をご覧ください。

1 Wi-Fiネットワークに接続する([45ページ](#))。

2  (ホーム)ボタンを押す。

3 [アプリケーション] → [ブラウザー]をタップする。

Webページを表示する

URLボックスをタップし、スクリーンキーボードでWebページのURLを入力して[実行]または[移動]をタップします。

Webページの操作方法

- ドラッグで画面をスクロールします。
- <(ページめくり)ボタンを押すと上にスクロールします。
- >(ページめくり)ボタンを押すと下にスクロールします。
- ↪(バック)ボタンを押すと直前に表示していたWebページに戻ります。また、スクリーンキーボードをキャンセルしたり、オプションメニューからWebページに戻るときにも ↪(バック)ボタンを押します。
- 読んでいた書籍に戻るのは、≡(メニュー)ボタンを押して[書籍を続きから読む]をタップします。
- Webページの表示を更新したいときは、≡(メニュー)ボタンを押して[更新]をタップします。
- 画面を横表示に切り換えるときは、≡(メニュー)ボタンを押して[画面の回転]をタップします。
- ≡(メニュー)ボタンを押して表示するオプションメニューについては「[ブラウザー]で使用できるオプションメニュー」([176ページ](#))をご覧ください。

お気に入りと表示履歴

Webページをお気に入りに追加する

お気に入りに追加すると、からWebページを表示することができます。

- 1 ブラウザー右上のをタップして、[現在のページを追加]をタップする。

ヒント

-  (メニュー)ボタンを押して[その他] ➔ [お気に入りへ追加]の順にタップしてもお気に入りに追加できます。

- 2 名前を変更したいときは入力エリアをタップして、スクリーンキーボードで名前を入力する。
- 3 [OK]をタップする。

お気に入りからWebページに戻るには、 (バック)ボタンを押します。

お気に入りからWebページを表示する

- 1 ブラウザー右上のをタップする。
- 2 表示したいWebページをタップする。

お気に入りを編集する

お気に入りの名前やURLを変更することができます。

- 1 ブラウザ右上の♡をタップする。
- 2 編集したいWebページをタップ&ホールドする。
- 3 [編集]をタップする。
- 4 [名前]欄または[URL]欄をタップしてスクリーンキーボードで名前またはURLを入力し、[OK]をタップする。

お気に入りから削除する

Webページをお気に入りから削除することができます。

- 1 ブラウザ右上の♡をタップする。
- 2 削除したいWebページをタップ&ホールドする。
- 3 [削除] ➔ [OK]の順にタップする。

WebページのURLをEvernoteにアップロードする

あらかじめ、本機をWi-Fiネットワークに接続してEvernoteにサインインしてください([199ページ](#))。

- 1 Webページを表示する。
- 2 ≡(メニュー)ボタンを押して、[その他] ➔ [Evernoteにアップロード]の順にタップする。
- 3 [アップロード]をタップする。

WebページのURLがEvernoteのノートブックにアップロードされます。

Webページの表示履歴を確認する

過去に表示したWebページの履歴を確認することができます。

また履歴からWebページを表示することもできます。

- 1 ブラウザー右上の  をタップする。
- 2 [履歴]をタップする。
- 3 表示したいWebページをタップする。

Webページの表示履歴を消去する

- 1 ブラウザー右上の  をタップする。
- 2 [履歴]をタップする。

3 消去したいWebページをタップ＆ホールドする。

4 [履歴から消去]をタップする。

手順2で≡(メニュー)ボタンを押して[履歴消去]をタップすると、全履歴が消去されます。

Webページに戻るには➡(バック)ボタンを押します。

Webページの表示を拡大する

ピンチアウト(2本の指で画面にタッチして広げる)、または画面をダブルタップで表示を拡大します。

ピンチイン(2本の指で画面にタッチしてつまむ)で表示を縮小します。

拡大された画面でダブルタップすると、画面の横幅に合わせて表示します。

画面キャプチャーを撮る

現在表示されている画面を画像ファイルとして保存します。

1 ≡(メニュー)ボタンを押す。

2 [その他] ➔ [画面キャプチャー]の順にタップする。

保存した画像は、ホームメニューの[写真]から表示できます([193ページ](#))。

データのダウンロード

ダウンロード用リンクがあるWebページでリンクをタップすると、リンク先のデータを本機にダウンロードします。

ご注意

- 本機でサポートしているファイル形式([252ページ](#))のデータのみダウンロードが可能です。

リンク先のデータを保存する

Webページ上のリンク先にあるデータを、表示することなくリンクから直接本機に保存することができます。

1 Webページ上のリンクをタップ&ホールドする。

メニューが表示されます。

2 [リンクを保存]をタップする。

ダウンロード状況はステータスバーや通知パネルで確認できます([39ページ](#))。

ダウンロードしたファイルは、ファイル形式ごとにに対応するアプリケーションに保存されます。PDFファイルやテキストファイルは[書籍]に保存されます。

ご注意

- Webページによってはダウンロードできないことがあります。

Webページ上の画像を保存する

Webページ上に表示されているイラストや写真を本機にダウンロードできます。

1 Webページ上の画像をタップ＆ホールドする。

メニューが表示されます。

2 [画像を保存]をタップする。

ダウンロード状況はステータスバーや通知パネルで確認できます([39ページ](#))。

ダウンロードした画像は[写真]に保存されます([193ページ](#))。

ダウンロードを中断する

データのダウンロードを中断できます。

- 1 ファイルをダウンロード中に≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] ➔ [ダウンロード履歴]の順にタップする。
- 3 ダウンロードを中断したいデータをタップ&ホールドする。
- 4 [ダウンロードをキャンセル]をタップする。

Webページに戻るには⬅(バック)ボタンを押します。

ダウンロードしたデータを表示する

ダウンロードしたデータをダウンロード履歴から表示できます。

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
 - 2 [その他] ➔ [ダウンロード履歴]の順にタップする。
 - 3 表示したいデータをタップ、またはタップ&ホールドして[開く]をタップする。
- ⬅(バック)ボタンを押すと、ダウンロード履歴に戻ります。

ダウンロードしたデータを削除する。

ダウンロード履歴からダウンロードしたデータを削除できます。

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] ➔ [ダウンロード履歴]の順にタップする。
- 3 削除したいデータをタップ&ホールドする。
- 4 [削除] ➔ [はい]の順にタップする。

ファイルが保存されているアプリケーションからも削除されます。

ウィンドウの複数表示

現在表示しているWebページを閉じることなく、新たにウィンドウを開いてWebページを表示できます。

新しいウィンドウを開く

- 1** ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2** [その他] ➔ [ウィンドウ] ➔ [新しいウィンドウ]の順にタップする。

ブラウザーホームに設定したWebページが、別のウィンドウとして表示されます。

表示できるウィンドウの数は3つまでです。[新しいウィンドウ]が表示されない場合は、[閉じる]をタップして他のWebページを閉じてください。

Webページ上のリンク先を新しいウィンドウで開く

- 1** Webページ上のリンクをタップ&ホールドする。
メニューが表示されます。
- 2** [新しいウィンドウで開く]をタップする。

ウィンドウを3つ開いてるときは新しいウィンドウで開くことができません。

ウィンドウを切り換える

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] → [ウィンドウ]の順にタップする。
- 3 表示したいウィンドウをタップする。

開いているウィンドウを閉じる

- 1 ≡(メニュー)ボタンを押す。
- 2 [その他] → [ウィンドウ]の順にタップする。
- 3 [閉じる]をタップする。

ご注意

- すべてのウィンドウを閉じたときはブラウザーホームに設定されたWebページが開きます。

ブラウザーの設定

ブラウザーの設定を変更するには、≡(メニュー)ボタンを押して[その他] → [設定]の順にタップします。

設定項目は3ページあります。画面下の < > または、<>(ページめくり)ボタンでページをめくってください。Webページに戻るときは ⏪(バック)ボタンを押します。

設定項目	説明
ページ設定	
[ズームの倍率設定]	Webページを拡大表示するときの標準倍率を設定します。初期設定は[普通]です。
[ページを全体表示で開く]	Webページを画面に合わせてリサイズして表示します。初期設定は有効です。
[テキストエンコード]	Webページを表示するときの文字コードを設定します。初期設定は[日本語(SHIFT-JIS)]です。
[ポップアップウィンドウをブロック]	ポップアップウィンドウをブロックします。初期設定は有効です。
[画像の読み込み]	Webページ上の画像を表示します。初期設定は有効です。
[自動レイアウト]	Webページを拡大表示したときに、画面の横幅に合わせて自動で改行します。初期設定は有効です。

設定項目	説明
[JavaScriptを有効にする]	JavaScriptを有効にします。初期設定は有効です。
[ブラウザホームの設定]	ブラウザホームとして表示されるWebページを設定します。
[ページ情報]	現在表示しているWebページの情報を見ます。
プライバシー設定	
[キャッシュを消去]	キャッシュを削除します。
[履歴消去]	Webページの表示履歴を削除します。
[Cookieを受け入れる]	クッキーを許可します。初期設定は有効です。
[Cookieをすべて消去]	クッキーをすべて削除します。
[フォームデータを保存]	ブラウザーでの検索などといったフォームへの入力履歴を残すように設定します。初期設定は有効です。
[フォームデータを消去]	フォームへの入力履歴を削除します。
セキュリティ設定	
[パスワードを保存]	パスワードの入力履歴を残すように設定します。初期設定は有効です。
[パスワードを消去]	パスワードの入力履歴を削除します。

設定項目	説明
[i-フィルター(有料)へのお申し込み・各種手続きのご案内]	Webページの閲覧を制限するサービスに申し込むためのご案内を表示します。
[フィルタリングの設定]	<p>ユーザーIDを入力して、フィルタリングを有効／無効にします。</p> <p>ID入力エリアをタップしてキーボードで入力して[OK]をタップします。</p>
[設定をロック番号で保護]	<p>4桁のロック番号を設定し、フィルタリングの設定を変更する際にロック番号を入力しなければ変更できないように設定を保護します。</p> <p>ロック番号入力エリアをタップして、スクリーンキーボードで4桁の番号を入力して[OK]をタップします。解除するにはこの画面で設定した4桁の番号を入力して[OK]をタップします。</p>
<p>ご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> • 設定したロック番号は忘れないように大切に保管してください。 • ロック番号を忘れてしまった場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください(258ページ)。その場合、ロック解除のために、本機に保存されているコンテンツがすべて削除されることがありますのでご注意ください。 	

設定項目	説明
------	----

詳細設定	
------	--

[初期設定にリ セット]	ブラウザーの設定を初期設定に戻します。
-----------------	---------------------

[インターネット ブラウザーご使用 上の注意]	ブラウザーの使用上の注意を表示します。
-------------------------------	---------------------

[ブラウザ]で使用できるオプションメニュー

≡(メニュー)ボタンを押して表示されるオプションメニューは次のとおりです。

メニュー項目	説明
[ブラウザーホーム]	ブラウザーホームに設定したページを表示します(173ページ)。
[更新]	表示しているWebページを更新します(161ページ)。
[進む]	➡(バック)ボタンで以前のページに戻ったときに、戻る前に表示したWebページを表示します。
[中止]	Webページの表示を中止します。
[画面の回転]	縦表示／横表示を切り替えます。
[書籍を続きから読む]	最後に読んだ書籍を表示します。
[その他]	その他のオプションメニュー
[ウィンドウ]	表示しているウィンドウの一覧を表示します(170ページ)。
[Evernoteにアップロード]	お気に入りのWebページのURLをEvernoteのノートブックにアップロードします(163ページ)。
[お気に入りへ追加]	Webページをお気に入りに追加します(162ページ)。
[画面キャプチャー]	Webページの画面キャプチャーを撮ります。

メニュー項目 説明

[ダウンロード履歴] ダウンロードの履歴を表示します([168ページ](#))。

[設定] 各種設定を行います([172ページ](#))。

[辞書]

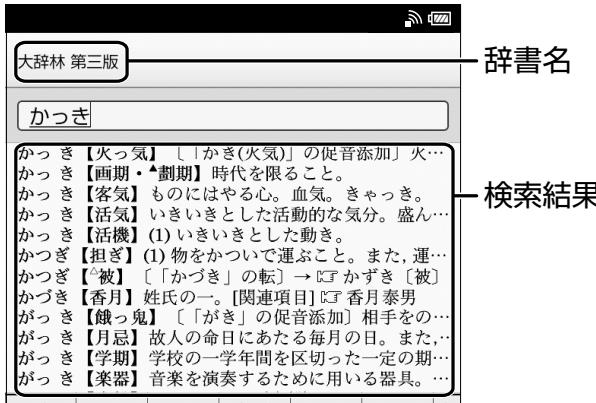
本機に内蔵されている辞書を使い、語句の意味を調べることができます。

1 ↑(ホーム)ボタンを押す。

2 [アプリケーション] → [辞書]をタップする。

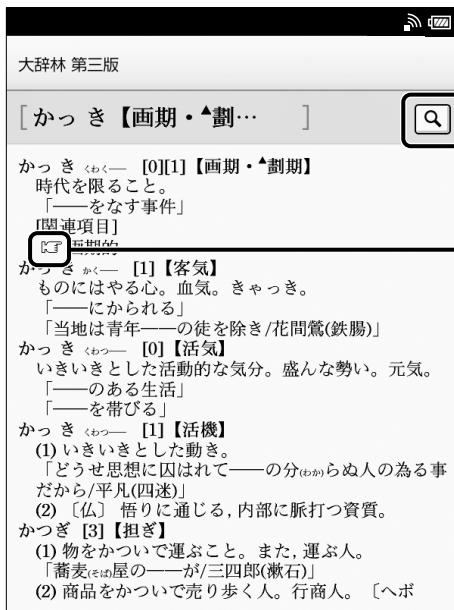
3 スクリーンキーボードで調べたいキーワードを入力する。

キーワードに該当する検索結果が表示されます。



4 検索結果から詳細を表示したい語句をタップする。

辞書の詳細画面が表示されます。

**検索**

別のキーワードを入力して、再検索します。

リンク

タップしてリンク移動した場合は、≡(メニュー)ボタンを押して[以前のページに戻る]をタップすると戻ることができます。

画面をスワイプするか、<>(ページ)めくりボタンでページをめくります。

ヒント

- 表示の文字サイズを変更できます。≡(メニュー)ボタンを押し、[文字サイズ]をタップして文字サイズを変更します。

使う辞書を変更する

用途に合わせて使用する辞書を変更できます。

本機に内蔵されている辞書は次のとおりです。

- 大辞林 第三版
- ジーニアス英和辞典 第四版
- New Oxford American Dictionary(英英辞書)

1 ≡(メニュー)ボタンを押す。

2 [選択辞書の変更]をタップする。

3 使用する辞書をタップする。

ご注意

- 本機に内蔵されている辞書以外の辞書をインストールすることはできません。

辞書で調べた内容の履歴を確認する

1 ≡(メニュー)ボタンを押す。

2 [辞書検索履歴]をタップする。

一覧に使用している辞書で、過去に調べた履歴が表示されます。

履歴をタップすると辞書の詳細画面を表示します。

履歴を削除する

1 「辞書検索履歴」画面で ≡(メニュー)ボタンを押す。

2 [辞書検索履歴の削除]をタップする。

3 削除したい履歴をタップしてチェックボックスをオンにする。

すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は ≡(メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップします。

4 [実行] ➔ [はい]をタップする。

履歴画面から辞書の詳細画面に戻るには ↪(バック)ボタンを押します。

[辞書]で使用できるオプションメニュー

辞書を表示しているときに ≡ (メニュー) ボタンを押して表示されるオプションメニューは次のとおりです。

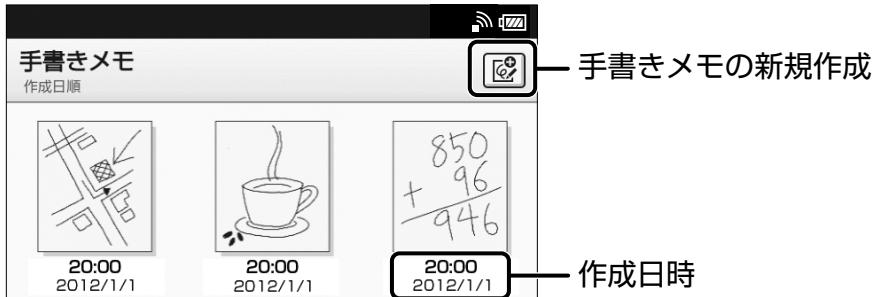
メニュー項目	説明
[以前のページへ戻る]	リンクで別の語句の辞書画面に移動したときに、以前に表示していた語句の辞書画面に戻ります。
[選択辞書の変更]	辞書を変更します(180ページ)。
[文字サイズ]	辞書の文字サイズを変更します。
[辞書検索履歴]	辞書で検索した履歴を表示します(181ページ)。

[手書きメモ]

手書きメモを作成する

付属のタッチペンを使って、手書きでメモを書きとめておくことができます。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [手書きメモ] →  の順にタップする。



3 手書きでメモを書く。



メモを消すには をタップして消したい線をタップします。

再度メモを書くときは をタップします。

4 [保存]をタップする。

[新規]をタップすると、作成していた手書きメモを保存して新しい手書きメモを作成できます。

ご注意

- 作成された手書きメモは、内蔵メモリーに保存されます。microSDメモリーカードには保存できません。
- 手書きメモを書くときは、画面上にほかの指や手が触れないようにしてください。手書きメモが正しく書けない場合があります。
- ページの端の部分は手書きメモが正しく書けない場合があります。
- 手書きメモが正しく書けない場合は、以下の点にご注意ください。
 - 画面をなぞるように、やさしく書いてください。
 - ゆっくり書くことをおすすめします。
 - 小さい文字など、細かい文字を書くには適しません。

手書きメモを編集する

- 1 手書きメモ一覧画面で作成したメモをタップする。
- 2 メモを編集して[保存]をタップする。

手書きメモを削除する

- 1 手書きメモ一覧画面で≡(メニュー)ボタンを押して[手書きメモの削除]をタップする。
- 2 削除したい手書きメモをタップしてチェックボックスをオンにする。
すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は≡(メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップします。
- 3 [実行] ➔ [はい]の順にタップする。

ヒント

- 削除したい手書きメモをタップ&ホールドして[削除]をタップするか、手書きメモを表示して≡(メニュー)ボタンを押して[手書きメモの削除]をタップしても削除できます。
- 手書きメモを削除する前に、保存しておきたいメモをeBook Transfer for Readerでバックアップすることをおすすめします。詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

手書きメモを保護する

- 1 手書きメモ一覧画面で ≡ (メニュー) ボタンを押して [手書きメモの保護] をタップする。
- 2 保護したい手書きメモをタップしてチェックボックスをオンにする。

すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は ≡ (メニュー) ボタンを押して [すべて保護] をタップします。

- 3 [実行] をタップする。

保護された手書きメモには  が付きます。

ヒント

- 保護したい手書きメモをタップ & ホールドで [保護] をタップしても保護できます。
- 手書きメモの保護は、本機のみで機能します。コンピューター上でファイルを操作すると削除が可能な場合があります。
- 保護設定はメモの削除に対してのみ有効です。保護設定をしても編集作業は可能です。

画面キャプチャーを撮る

作成した手書きメモを画像ファイルとして保存します。

1 手書きメモ一覧画面でメモをタップする。

手書きメモが表示されます。

2 ≡(メニュー)ボタンを押して、[画面キャプチャー]をタップする。

3 画面に表示されたメッセージを確認して[OK]をタップする。

画面キャプチャーした画像は、ホームメニューの[アプリケーション] ➔ [写真]に保存されます([193ページ](#))。

[テキストメモ]

テキストメモを作成する

スクリーンキーボードで入力してメモを保存しておくことができます。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [アプリケーション] → [テキストメモ] →  の順にタップする。



- 3** スクリーンキーボードでメモを入力する。
 - 4** [保存]をタップする。
- [新規]をタップすると、作成していたテキストメモを保存して新しいテキストメモを作成できます。

作成されたテキストメモは、内蔵メモリーに保存されます。microSDメモリーカードには保存できません。

テキストメモを編集する

- 1 テキストメモ一覧画面で作成したメモをタップする。
- 2 スクリーンキーでメモを編集して[保存]をタップする。

テキストメモを削除する

- 1 テキストメモ一覧画面で≡(メニュー)ボタンを押して[テキストメモの削除]をタップする。
- 2 削除したいテキストメモをタップしてチェックボックスをオンにする。
すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は≡(メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップします。
- 3 [実行] → [はい]の順にタップする。

ヒント

- 削除したいテキストメモをタップ&ホールドで[削除]をタップするか、テキストメモを表示して≡(メニュー)ボタンを押して[テキストメモの削除]をタップしても削除できます。
- テキストメモを削除する前に、保存しておきたいメモをeBook Transfer for Readerでバックアップすることをおすすめします。詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

テキストメモを保護する

- 1 テキストメモ一覧画面で ≡(メニュー)ボタンを押して[テキストメモの保護]をタップする。
- 2 保護したいテキストメモをタップしてチェックボックスをオンにする。
すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は ≡(メニュー)ボタンを押して[すべて保護]をタップします。
- 3 [実行]をタップする。
保護されたテキストメモには  が付きます。

ヒント

- 保護したいテキストメモをタップ&ホールドで[保護]をタップしても保護できます。
- 保護設定はメモの削除に対してのみ有効です。保護設定をしても編集作業は可能です。
- テキストメモの保護は、本機のみで機能します。コンピューター上でファイルを操作すると削除が可能な場合があります。

[定期購読]

定期的に発行される定期購読物はアプリケーションの[定期購読]から表示できます。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [アプリケーション] ➔ [定期購読]をタップする。
定期購読物のリストが表示されます。
- 3** 読みたい定期購読物をタップする。
発行号のリストが表示されます。
- 4** 読みたい発行号をタップする。

ご注意

- ストアによって、定期購読物のご提供がない場合があります。

[写真]

写真を見る

本機に転送した写真や、microSDメモリーカードに保存されている写真を表示できます。

また、お好みの写真をスタンバイ画面として表示できます。スタンバイ画面は [設定] → [システム設定] → [スタンバイ画面]で設定できます([216ページ](#))。

ヒント

- 本機がサポートするファイル形式については「サポートしているファイル形式」([252ページ](#))をご覧ください。
- 本機に写真を転送する方法については、「本機にコンテンツを転送する」([74ページ](#))をご覧ください。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [写真]をタップする。



写真一覧画面の操作については「一覧画面の操作」(79ページ)をご覧ください。

- 3 表示したい写真をタップする。

次の写真に進む

- >(ページめくり)ボタンを押す。
- 左向きにスワイプする。

前の写真に戻る

- <(ページめくり)ボタンを押す。
- 右向きにスワイプする。

縦表示／横表示を切り換える

- 1 写真一覧画面から写真をタップして表示する。
- 2 ≡(メニュー)ボタンを押して[画面の回転]をタップする。
縦表示／横表示が切り替わります。

拡大表示する

ピンチアウト(2本の指で画面にタッチして広げる)で写真を拡大します。

ピンチイン(2本の指で画面にタッチしてつまむ)で写真を縮小します。

元の拡大率に戻すには ↪(バック)ボタンを押します。

スライドショーで見る

写真を連続で表示します。表示順は写真一覧の並び順になります。

- 1 写真一覧画面で写真をタップして表示する。
- 2 ≡(メニュー)ボタンを押して[スライドショー]をタップする。

スライドショーを終了する

⌚(バック)ボタンを押す、または画面をタップします。

スライドショーの写真の表示間隔を変更する

- 1 写真一覧画面、または写真をタップして表示してから[設定]をタップする。
- 2 [スライドショーの表示間隔]をタップし、秒数をタップする。
⌚(バック)ボタンを押すと、写真一覧、または写真表示に戻ります。

写真をEvernoteにアップロードする

本機の写真をEvernoteのノートブックにアップロードできます。あらかじめ、本機をWi-Fiネットワークに接続してEvernoteにサインインしてください([199ページ](#))。

- 1** 写真一覧画面で、Evernoteにアップロードしたい写真をタップ＆ホールドする。
- 2** [Evernoteにアップロード]をタップする。
- 3** [アップロード]をタップする。

写真がEvernoteにアップロードされます。前の画面に戻ります。

ヒント

- 写真を表示中に、≡(メニュー)ボタンを押して[Evernoteにアップロード]をタップしても、写真をEvernoteにアップロードできません。

写真を削除する

- 1 写真一覧画面で ≡ (メニュー)ボタンを押して[写真の削除]をタップする。
- 2 削除したい写真をタップしてチェックボックスをオンにする。
すべてのチェックボックスをオンにしたい場合は ≡ (メニュー)ボタンを押して[すべて選択]をタップします。
- 3 [実行] ➔ [はい]の順にタップする。

ヒント

- 写真一覧画面で写真をタップ&ホールドし、[削除] ➔ [はい]の順にタップしても削除できます。

[Evernote設定]

本機では、Evernoteのサービスを利用してEvernoteのノートブックにアップロードしたノートを、本機にダウンロードして読んだり確認したりできます。また、タイトルや著書名などの書籍情報や、書籍内のハイライトした文章などをEvernoteのノートブックにアップロードすることもできます。あらかじめ、本機をWi-Fiネットワークに接続してください([45ページ](#))。

Evernoteと連携することにより、次の機能が使用できます。
詳しくは、それぞれのページをご覧ください。

- Evernoteのノートブックを本機にダウンロードする([202ページ](#))。
- ハイライトを付けた文章をEvernoteにアップロードする([118ページ](#))。
- 写真をEvernoteにアップロードする([197ページ](#))。
- お気に入りのWebページのURLをEvernoteにアップロードする([163ページ](#))。

ご注意

- Evernoteのノートは、本機にダウンロードする際にEPUBフォーマットに変換されます。
- Evernote Clearlyで作成されたノートと、主にテキストで構成されたノートが本機に最適な表示になります。EPUBに変換されるため、ノートによっては正しく表示されないことがあります。

- Evernoteのノートに添付されたファイルは、ダウンロードする際にノートがEPUBに変換されるため、本機では表示できません。
- 1,200(横)×1,600(縦)ピクセルより大きい写真で作成されたノートは、本機では正しく表示されないことがあります。
- ハイライトした文章は140文字までアップロードすることができます。

Evernoteのアカウントを作成する

Evernoteのアカウントをお持ちでない場合は、下記の手順にしたがってアカウントを作成してください。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [Evernote設定] の順にタップする。
Evernoteのサインイン／アカウント作成画面が表示されます。
- 3 [アカウントを作成] をタップする。
- 4 スクリーンキーボードで、Eメールアドレスなどの必要事項を入力して、[登録]をタップする。
Evernoteのアカウントが作成されます。

Evernoteにサインインする

Evernoteのアカウントをお持ちの場合は、下記の手順にしたがってサインインしてください。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [アプリケーション] ➔ [Evernote設定] の順にタップする。

Evernoteのサインイン／アカウント作成画面が表示されます。すでにサインインが済んでいる場合は、Evernoteの[設定]画面が表示されます([202ページ](#))。

3 スクリーンキーボードで、ユーザー名とパスワードを入力して、[サインイン]をタップする。

Evernoteの[設定]画面が表示されます。

Evernoteの【設定】画面

Evernoteをサインアウトします。



同期とアップデートを開始します。

本機にダウンロードする
Evernoteのノートブックを
選択します。

本機から写真などをアップ
ロードするための、Evernote
のノートブックを選択しま
す。

チェックボックスをオンにす
ると、本機へのダウンロード
用として、どのEvernoteの
ノートブックを選択していて
も、Evernote Clearly*で作成
されたノートブックをダウン
ロードします。

チェックボックスをオンにす
ると、自動的にEvernoteの
ノートブックに同期します。
(Wi-Fi接続が必要です。)

* Evernote Clearlyについて詳しくは、次のEvernoteのサポートペー
ジをご覧ください。

<http://evernote.com/intl/jp/clearly>

ヒント

- 本機にダウンロードしたEvernoteのノートブックは、Evernote一
覧画面で確認できます([204ページ](#))。Evernote一覧画面を表示す
るには、ホームメニューから[本棚]をタップして、≡(メニュー)
ボタンを押し、[本棚切り替え] ➔ [Evernote]の順にタップします。

- 同期を中止したい場合は[Evernote同期中..]画面で[同期のキャンセル]をタップします。同期の途中で中止すると、本機のノートブックは変更されません。

ご注意

- Evernoteのノートブックをコンピューターなど他機器で編集した後で、本機との同期を行うと、編集した内容は本機にも反映されます。削除した内容は本機からも削除されますのでご注意ください。削除したくないノートは本機で保護設定してください([187ページ](#)、[191ページ](#))。
- コンテンツによっては、Evernoteとの同期が行えないことがあります。

Evernote一覧画面で同期する

Evernote一覧画面から簡単に同期を行うことができます。あらかじめ、本機をWi-Fiに接続してEvernoteにサインインしてください([201ページ](#))。

- 1**  (ホーム)ボタンを押す。
- 2** [本棚]をタップして、≡(メニュー)ボタンを押す。
- 3** [本棚切り替え] → [Evernote]の順にタップする。
- 4**  をタップする。

本機とEvernoteのノートブックとの同期を開始します。

ご注意

- Evernoteのノートブックをコンピューターなど他機器で編集した後で、本機との同期を行うと、編集した内容は本機にも反映されます。削除した内容は本機からも削除されますのでご注意ください。削除したくないノートは本機で保護設定してください([187ページ](#)、[191ページ](#))。
- コンテンツによっては、Evernoteとの同期が行えないことがあります。

Evernoteとの同期状況を確認する

ステータスバーをタップして通知パネルを表示し、Evernoteとの同期状況を確認できます([41ページ](#))。

Evernoteをサインアウトする

Evernoteの[設定]画面で、[サインアウト]をタップします。

[Facebook設定]

本機では、Facebookのサービスを利用してタイトルや著書名などの書籍情報や、作成したコレクションの情報などをFacebookに投稿できます。あらかじめ、本機をWi-Fiネットワークに接続してください([45ページ](#))。

この機能を使用するには、Facebookのアカウントが必要です。詳しくは、FacebookのWebページをご覧ください。

本機では次の機能が使用できます。詳しくは、それぞれのページをご覧ください。

- タイトルや著者名などの書籍情報にコメントを付けて投稿する([208ページ](#))。簡単にブックレビューを作成できます。
- コレクションの情報を投稿する([152ページ](#))。

ご注意

- コンテンツによっては、投稿できない場合があります。

Facebookにログインする

Facebookのアカウントをお持ちの場合は、下記の手順にしたがってログインしてください。

Facebookアカウントの取得方法について詳しくは、FacebookのWebページをご覧ください。

1  (ホーム)ボタンを押す。

2 [アプリケーション] → [Facebook設定]の順にタップする。

Facebookのログイン画面が表示されます。

初めてログインする場合は、表示されるブラウザーのご使用上の注意をよく読んで、[同意する]をタップします。

3 スクリーンキーボードで、Eメールアドレスなどの必要事項を入力して、[ログイン]をタップする。

Facebookのログインが完了します。

初めてログインする場合は、アクセス認証画面が表示されます。[許可する] → [OK]の順にタップします。アプリケーション一覧画面に戻ります。

Facebookに書籍の情報をコメント付きで投稿する

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [本棚]をタップして、[書籍]や[コレクション]、[Reader Store購入履歴]の一覧画面を表示する。
一覧画面の種類を切り換えるには、≡(メニュー)ボタンを押して、[本棚切り替え]をタップして、表示したい一覧をタップします。
- 3 書籍を選んでタップ＆ホールドする。
- 4 [Facebookに投稿]をタップする。
書籍の情報が画面に表示されます。必要に応じてコメントを入力してください。
- 5 [投稿]をタップする。
選んだ書籍の情報とコメントがFacebookに投稿されます。
前の画面に戻ります。

ヒント

- 書籍を開いているときに、書籍の情報を投稿することもできます。
≡(メニュー)ボタンを押して、[その他] ➔ [Facebookに投稿] ➔ [投稿]の順にタップします。

[目次](#)[索引](#)

Facebookをログアウトする

Facebookからログアウトするには、アプリケーション内のFacebook設定で[ログアウト]をタップします。

設定を変更する

本機の設定やアプリケーションごとの設定などを変更できます。

- 1  (ホーム)ボタンを押す。
- 2 [アプリケーション] → [設定]をタップする。

設定	
 一般設定 2 項目	→ 211ページ
 ワイヤレスネットワークの設定 3 項目	→ 212ページ
 アプリケーションの設定 4 項目	→ 213ページ
 日付と時刻の設定 4 項目	→ 214ページ
 システム設定 5 項目	→ 215ページ
 リセット 3 項目	→ 217ページ
 本体情報 4 項目	→ 219ページ
 シャットダウン	→ 219ページ

一般設定

設定項目	説明
[ユーザー辞書]	ユーザー辞書に単語を登録します(35ページ)。 登録した単語は変換候補に追加されます。
[Reader Storeからのお知らせ]	Reader Storeからのおすすめ書籍や特典などのお知らせをホームメニューに表示します。

ワイヤレスネットワークの設定

Wi-Fi機能でネットワークに接続するときの設定をします。

設定項目	説明
[ワイヤレススタンバイ]	10分間ネットワークを使用していないとWi-Fi機能をスタンバイ状態にします。 ご注意 <ul style="list-style-type: none">• スタンバイ状態からネットワークに接続する場合は、接続までに時間がかかります。• 無効にした場合、Wi-Fi機能を常時有効にするため、バッテリーの消費が早くなります。
[Wi-Fi]	Wi-Fi機能のオン／オフを切り替えます <u>(45ページ)</u> 。
[Wi-Fi設定]	Wi-Fiネットワークに接続するための設定を行います <u>(46ページ)</u> 。

アプリケーションの設定

設定項目	説明
[書籍 / 定期購読]	書籍ページの表示の設定をします。 [標準文字サイズ] : 書籍全体の文字サイズの設定をします。
	ヒント <ul style="list-style-type: none">• 文字サイズは各書籍ごとに設定することもできます(<u>96ページ</u>)。
	ご注意 <ul style="list-style-type: none">• 設定された文字サイズは、未読の書籍にのみ適用されます。• PDFファイルの文字サイズは変更できません。
	[ページめくり] : 次ページに進むページめくりの操作(スワイプの方向と<>(ページめくり)ボタン)を縦書き、横書きのコンテンツごとに設定できます(<u>94ページ</u>)。 [画面のリフレッシュ] : チェックボックスをオンにすると、ページをめくるときに画面を一度白黒反転させて残像を消します。コンテンツなどによっては、オフに設定しても白黒反転を行うことがあります。 [ページの同期] : 本機のブックマークやハイライトなどの情報を、お使いの他の機器と同期します(<u>123ページ</u>)。

設定項目	説明
[辞書]	使用する辞書を選択します。
[写真]	スライドショーの写真の表示間隔を設定します (196ページ)。
[ブラウザー]	ブラウザーに関する各種設定を行います (172ページ)。

日付と時刻の設定

設定項目	説明
[日付]	日付を設定します。
[時刻]	時刻を設定します。
[24時間表示]	時計の表示を12時間表示または24時間表示に切り替えます。
[タイムゾーン]	タイムゾーンを設定します。

ヒント

- 本機をコンピューターに接続してeBook Transfer for Readerを使用すると、自動的に本機の日時をコンピューターの日時に合わせます。また、本機をWi-Fiネットワークに接続すると、数回に一度の頻度で自動的に時刻を合わせます。

システム設定

設定項目	説明
[本機のロック]	4桁の数字を設定することで、本機にロックをかけることができます。 4桁の数字を入力するとロックがオンの状態になります。電源を入れたり、スリープモードから復帰するときに、数字を入力する必要があります。オフにする場合は、この設定画面で設定した4桁の数字を入力します。

ご注意

- 設定した数字は忘れないように大切に保管してください。
- 数字を忘れてしまった場合は、ソニーの相談窓口にご相談ください([258ページ](#))。その場合、ロック解除のために、本機に保存されているコンテンツがすべて削除されることがありますのでご注意ください。

設定項目	説明
[スタンバイ画面]	スリープモードのときに表示されるスタンバイ画面の設定をします。 [表示する画像]： スタンバイ画面として表示する画面の種類を選びます。 [選択した写真]を選んだ場合、[写真の選択]をタップします。[写真]に保存されている写真一覧が表示されます。表示したい写真をタップしてチェックボックスをオンにし、[実行]をタップします。 [メッセージ]： チェックボックスをオンにすると、スリープモードのときに本機を復帰する方法のメッセージを表示します。
[ダウンロード保存先]	Reader Storeやブラウザーからダウンロードするときの、書籍やファイルの保存先を設定します。
[更新の確認]	本機のシステムアップデートを確認します。
[デモモード]	本機をデモモードにします。デモモードにするには、チェックボックスをオンにしてください。デモモード中に画面に触れると前の画面に戻ります。デモモードをやめるには、チェックボックスをオフにします。

リセット

設定項目	説明
[すべての設定]	すべての設定を初期設定に戻します。 コンテンツや、キーボードの入力履歴は削除されません。
[キーボード入力履歴]	キーボードの入力履歴と変換学習結果を削除します。

設定項目	説明
[メモリーの初期化]	本機の内蔵メモリーまたはmicroSDメモリーカードを初期化します。本機の内蔵メモリーを初期化すると、お買い上げ時に表示される書籍のサンプルやユーザーガイドなど保存されているコンテンツはすべて削除されます。

ご注意

- 初期化する前に、あらかじめeBook Transfer for Readerを使って、コンピューターにコンテンツを保存しておくことをおすすめします。
- 本機やmicroSDメモリーカードをコンピューターでフォーマット(初期化)すると、本機やmicroSDメモリーカードに転送したコンテンツが表示できない場合があります。その場合はこの機能で初期化を行ってください。
- 本機の内蔵メモリーまたはmicroSDメモリーカードを初期化すると、コンテンツのダウンロードが停止します。
- 初期化すると、本機で保護されたコンテンツも全て削除されます。

本体情報

設定項目	説明
[機器情報]	メモリーの空き領域、ソフトウェアのバージョン情報、Reader Storeや各ストアでの機器認証、MACアドレスを表示します。
[商標情報]	商標や著作権に関する情報を表示します。
[認証情報]	VCCI自主規制措置運用規程に基づくマーク、および電波法／電波通信事業法に基づくマークおよび認証番号を表示します。
[使用許諾契約書]	ソフトウェア使用許諾契約書を表示します。ご使用の前に必ずお読みください。

シャットダウン

[[はい]]をタップすると、本機の電源が完全に切れます(シャットダウン)。

困ったときは

困ったときは

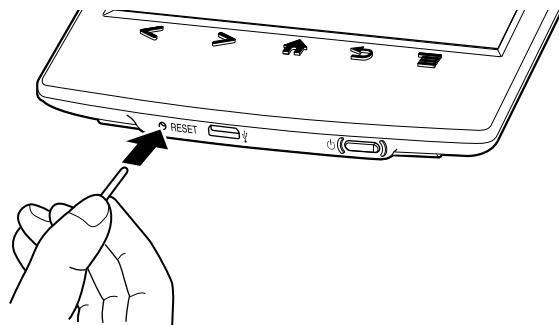
本機が正しく動作しないときは、以下の項目を試してください。

1 本機を充電する(19ページ)。

2 本機をリセットする。

本機のRESET(リセット)ボタンを細いピンやクリップなどで押します。

コンピューターに接続していないときは、画面が静止した状態になります。○(電源)ボタンを押して本機を再起動してください。



リセットしてもコンテンツは削除されません。

ご注意

- ブックマークなどのノート類の設定項目は、保存される前にリセットすると、保存されないことがあります。
- コンピューターに接続しているときにRESET(リセット)ボタンを押すと、本機は自動的に再起動します。
- RESET(リセット)ボタンをシャープペンシルの芯などの先の壊れやすいもので押さないでください。ボタンに詰まるおそれがあります。

- 3 「本機の症状」(222ページ)を確認する。
- 4 eBook Transfer for Readerに関する問題は、eBook Transfer for Readerのヘルプを確認する。
- 5 Reader Storeに関する問題は、Reader Storeの「Q&A/お問い合わせ」で確認する。
[Reader Store]を開いている状態で ≡(メニュー)ボタンを押し、[その他] ➔ [Q&A/お問い合わせ]の順にタップして表示します。
- 6 コンピューターでReaderサポートページを確認する。
<http://www.sony.jp/support/reader/>

本機の症状

電源について

電源が入らない

- 本機が結露しているときは、電源が入らない場合があります。数時間待ってから電源を入れてください。
- バッテリー残量が完全になくなっている場合、 (電源) ボタンを押しても電源を入れることができません。この場合、本機とコンピューターを付属のUSBケーブルで接続してから使用してください。

電源が切れない／スリープモードに入らない

- 本機をUSBケーブルでコンピューターに接続しているときは (電源) ボタンは効きません。本機からUSBケーブルを抜いてください。
- 画面が静止した状態で本機の操作ができない場合はリセットしてください([220ページ](#))。

自動的にスリープモードに入る／電源が切れる

- 本機は省電力機能により約10分間操作がないと自動的にスリープモードに入ります。また、さらに3日間*操作がない場合には、電源が完全に切れます(シャットダウン)。省電力機能をオフにすることはできません。
- * バッテリーの残量がほとんどない場合、3日以内に電源が切れることがあります。

ご注意

- 写真をスライドショーで表示しているときは、省電力機能は効きません。

充電について

充電できない

- 充電には付属のUSBケーブル、別売のACアダプター(PRSA-AC10)をご使用ください。それ以外のご使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- USBハブやUSB延長ケーブルを使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証できません。本機とコンピューターは付属のUSBケーブルで直接接続してください。
- 充電が完全に完了しているかを確認してください(最大約2.5時間)。バッテリーアイコンが  から  に切り替わったら充電は完了です([25ページ](#))。
- コンピューターに接続して充電するときは、接続しているコンピューターの電源が入っていることを確認してください。コンピューターの電源が切れていると充電されません。また、電源が入っていても、スリープ状態やスタンバイ状態、休止状態のときは充電されません。また、コンピューターがスリープモードになったまま放置すると、本機のバッテリーが消費して本機がシャットダウンし、充電を継続することができません。その場合は、本機からUSBケーブルを取りはずして、再度接続して充電してください。
- 本機をノートパソコンに接続して充電する場合、ノートパソコンから十分な電源の供給が必要です。ノートパソコンを充電しながら本機を充電してください。

→ 充電推奨温度(5°C ~ 35°C)の範囲外で充電できないときは、本機からUSBケーブルを取りはずして、充電推奨温度の範囲内に戻してから、再度接続して充電してください。

バッテリーの消費が早く感じる

- 充電が完全に完了しているかを確認してください(最大約2.5時間)。バッテリーアイコンが  から  に切り替わったら充電は完了です([25ページ](#))。
- 本機を操作している周辺の温度が5°C以下だと、バッテリーの消費が早くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 本機はスリープモードでもバッテリーを消費します。使用しないときは電源を完全に切ることをおすすめします([12ページ](#))。
- ブラウザーを使用していないときは  (ホーム)ボタンを押してブラウザーを閉じてください。
- 電源を切った状態で本機を長時間放置してもバッテリーは消費します。ご使用の前に十分に充電してください。
- ネットワークを使用していないときはWi-Fi機能をオフにしてください([57ページ](#))。
- コンピューターに接続して充電している場合、コンピューターがスリープ状態やスタンバイ状態になると、本機のバッテリーは消費します。コンピューターの電源が入っていることを確認してください。

→ 本機がネットワークにつながっていない状態で、ステータスバーに が表示されている場合は、ブラウザーを表示しダウンロードを中断してください([168ページ](#))。

画面について

画面が表示されるまで時間がかかる。

- 屋外のような寒い場所では表示に時間がかかることがあります、故障ではありません。
- 本機の電源を切ったときやリセットしたときは、再度起動するのに時間がかかることがあります。

画面が動かない

→ 本機をリセットしてください([220ページ](#))。

タッチパネルの反応が遅い

- 画面が汚れている可能性があります。めがね拭きなどの柔らかい布で画面を軽く拭いてください。
- 寒い場所では反応が遅くなる場合があります。本機の電源を切って数時間待ってから、電源を入れてください。

ネットワークの症状

Reader Storeへの接続について

Reader Storeに接続できない

→ Wi-Fiネットワークが切断されている可能性があります。

Wi-Fi機能がオンになっていることを確認して[Wi-Fi設定]画面で接続しなおしてください([46ページ](#))。

購入した書籍が見つからない

→ ネットワークが切断されるなどして、購入した書籍のダウンロードが中断されている可能性があります。

 (ホーム)ボタン → [アプリケーション] → [Reader Store 購入履歴]の順にタップしてReader Storeのマイページからダウンロードしなおしてください。

Wi-Fiネットワーク接続について

Wi-Fiネットワークに接続できない

- 本機のバッテリー残量が少ないため、Wi-Fiネットワークに接続できない場合があります。その場合、本機を十分に充電した後で再度Wi-Fiネットワークに接続してください。
- 無線LANルーターが通信圏内にあることを確認してください。
- Wi-Fi機能がオンになっていることを確認してください（[45ページ](#)）。
- [Wi-Fi設定]画面で再度[更新]をタップして、利用可能なネットワークに再度接続してください（[52ページ](#)）。
- Wi-Fi設定をする前に、ご利用の無線LANルーターの取扱説明書をよくお読みになり、ネットワークSSIDやセキュリティ方式などをご確認ください。
- 無線LANルーターでMACアドレスフィルタリングを使用する場合は、（ホーム）ボタン → [アプリケーション] → [設定] → [本体情報] → [機器情報]（[219ページ](#)）の順にタップして、MACアドレスを確認してください。その後、無線LANルーター側でMACアドレスを登録してください。
- 本機と無線LANルーターとの距離が離れすぎている可能性があります。本機を無線LANルーターに近いところへ移動してください。

- 本機と無線LANルーターとの間に壁や金属、コンクリートなどの障害物があり、接続に悪影響を与えていている可能性があります。本機を別の場所に移動してください。
- 本機の周りにある2.4 GHz帯の無線機器(コードレス電話や電子レンジ、Bluetooth機器など)の電波影響を受けている可能性があります。それらの機器の無線機能をオフにするか、本機を別の場所に移動してください。
- 接続先のネットワークに障害が発生している可能性があります。ネットワークの管理者に確認してください。

Wi-Fiネットワークの一覧にネットワークSSIDが表示されない

- 無線LANルーターでネットワークSSIDをステルス設定にしている場合は、[Wi-Fiネットワーク]リストにネットワークSSIDが表示されません。その場合は、手動で設定情報を入力してください([55ページ](#))。

ブラウザについて

Webページが正しく表示されない

- ネットワークが切断されるなどして、正しく読み込めなかった可能性があります。Wi-Fi機能が有効になっていることを確認してステータスバーでネットワークの電波状況を確認してから([39ページ](#))、Webページを表示し直してください。
- 本機でサポートしていない機能を使用しているWebページの可能性があります。
- Webページの表示を拡大／縮小すると、画面が一時的に明るくなり、表示が見えづらくなることがありますが、故障ではありません。

文字サイズを変更できない

- Webページで文字サイズを指定されているときは変更できません。
ピンチアウト(2本の指で画面にタッチして広げる)で拡大表示してください。

コンテンツについて

書籍を表示できない

- 機器認証が正しく完了していない場合があります。各ストアのご利用方法をご確認の上、再度機器認証を行ってください。
- 本機を機器認証しているストア以外から購入した書籍は、本機で表示できない場合があります。
- 書籍をダウンロード中に本機とコンピューターとの接続を解除すると、書籍の著作権保護機能が破損する可能性があります。Reader Storeから書籍を再度ダウンロードしてください。
- 書籍の著作権保護機能の形式が、本機で表示できる形式かどうか確認してください([252ページ](#))。
- 書籍のファイル形式が本機で表示できる形式かどうか確認してください([252ページ](#))。
- パスワードが設定されたXMDFファイルは表示できません。
- eBook Transfer for Reader以外で転送したファイルは正しく表示できないことがあります。eBook Transfer for Readerを使って転送することをおすすめします。

[続きから読む] やブックマークが記憶されていない

→ 前回書籍を閉じたあとに書籍のデータが変更・上書きされている可能性があります。

書籍が見つからない

→ データ転送モードでコンピューターに接続しているときに、コンピューター上でReaderやmicroSDメモリーカードにある“Sony_Reader”フォルダーを削除しないでください。このフォルダーを編集すると、コンテンツやメモなどが削除される場合があります。

転送したコンテンツのファイル名がわからない

→ 書籍一覧画面で  をタップして、[ファイル名順]をタップすると、一覧にファイル名が表示されます。

書籍が正しく表示されない。

→ ページを連続でめくったり、表示を拡大／縮小すると、画面が一時的に明るくなり、表示が見えづらくなることがあります。故障ではありません。

写真を表示するときの症状

写真を表示できない

- 写真のファイル形式が本機で表示できる形式かどうか確認してください([252ページ](#))。
- 写真のファイルサイズが大きいと、写真一覧に表示されない場合があります。表示されない写真は、コンピューター上、またはeBook Transfer for Readerで削除してください。
- eBook Transfer for Reader以外で転送したファイルは正しく表示できないことがあります。eBook Transfer for Readerを使って転送することをおすすめします。

コンピューターとの接続に関する症状

コンピューターが本機を認識しない

- データ転送モードに設定してください([21ページ](#))。
- 本機を認識するのに時間がかかることがあります。
- USBハブやUSB延長ケーブルを使用してコンピューターと接続した場合は、動作を保証できません。本機とコンピューターは付属のUSBケーブルで直接接続してください。
- 接続しているUSB端子に不具合がある可能性があります。コンピューターの別のUSB端子に接続してみてください。
- コンピューターとの接続を解除してから再度接続する場合は、少し時間をおいてください。
- 本機を接続したまま、コンピューターの電源を入れる、電源を完全に切る、再起動する、スリープモードから復帰する、などといった操作をしないでください。コンピューターが本機を認識しなくなる可能性があります。コンピューターとの接続を解除してからこれらの操作を行ってください。
- 上記の項目を試しても解決しない場合は、本機をリセットしてから([220ページ](#))再度コンピューターと接続してください。

eBook Transfer for Readerでコンテンツを本機に転送できない

- コンテンツを購入したストアで、本機の機器認証が行われていない可能性があります。
詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。
- 本機の内蔵メモリーやmicroSDメモリーカードの空き領域が十分でない可能性があります。
内蔵メモリーやmicroSDメモリーカードの空き領域を確認してください([219ページ](#))。空き領域が少ない場合は、不要なデータを削除してください([153ページ](#))。

microSDメモリーカードについて

microSDメモリーカードが認識されない／microSDメモリーカード内のコンテンツが表示・再生されない

- コンピューターでフォーマット(初期化)したmicroSDメモリーカードは本機やeBook Transfer for Readerでは認識できないことがあります。本機で初期化してください([218ページ](#))。
- microSDメモリーカードのデータを読み込むのに時間がかかる場合があります。
- 本機で使用可能なmicroSDメモリーカードかどうか確認してください([246ページ](#))。
- microSDメモリーカードが正しい向きでセットされているか確認してください([17ページ](#))。
- microSDメモリーカードの端子が汚れているときは柔らかい布でやさしく拭いてください。
- コンテンツを購入したストアで、本機の機器認証が行われていない可能性があります。
詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。
- eBook Transfer for Reader以外で転送したファイルは正しく表示できないことがあります。eBook Transfer for Readerを使って転送することをおすすめします。

microSDメモリーカードについて

コンテンツをmicroSDメモリーカードに転送できない

→ 本機の内蔵メモリーに保存されているコンテンツを microSDメモリーカードに直接転送することはできません。eBook Transfer for Readerを使用して転送してください。

詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

microSDメモリーカード内のコンテンツを削除できない

→ ファイルが“読み取り専用”になっている場合は本機で削除できません。コンピューターで“読み取り専用”を解除してください。

使用上のご注意

充電について

- 充電時間は電池の使用状態により異なります。
- 電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーの相談窓口へお問い合わせください。
- 充電中は本体が温かくなることがあります、故障ではありません。
- 充電中の本機やACアダプター(別売)に長時間触れないでください。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となります。また、衣類の上からでも長時間ふれたままになっていると、低温やけどになる可能性があります。

本機の取り扱いについて

- 本機を分解しないでください。感電の原因になります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口にご依頼ください。
- 本機を落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。本機の故障の原因となります。
- クリップなどの金属物を、RESET(リセット)ボタン以外の端子部分に入れないでください。

- 以下のような場所に置かないでください。
 - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ
変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
 - ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内(とくに夏季)
 - ホコリの多いところ
 - ぐらついた台の上や傾いたところ
 - 振動の多いところ
 - 風呂場など、湿気の多いところ
 - 磁石、スピーカーボックス、テレビなど、磁気を帯びたものの近く
- 本機やACアダプターを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
- 本機を不安定な場所に置かないでください。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、本機をラジオやテレビから離してください。
- 本機をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らないでください。本機の変形や故障の原因になります。
- 本機に水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
 - 洗面所などでポケットに入れての使用
身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となる場合があります。
 - 雨や雪、湿度の多い場所での使用

-汗をかく状況での使用

濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

- 本機をカバンやバッグの中に入れるときは、鍵などの突起物や硬い物の角が直接本体に当たらないようにご注意ください。持ち運ぶときは同梱の保護ポーチをご利用ください。
 - 画面表示部に強い力を加えると、電子ペーパー内部の表示素子が壊れ、黒点もしくは白点が現れるおそれがあります。
 - 画面表示部はガラス製です。強い力を加えると、割れるおそれがあります。

ご使用について

- 本機は国内専用です。海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。
- 本機を心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離してご使用ください。電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 本機を医療機器の近くで使わないでください。
- 電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。
- 満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。
- 飛行機内で使用する際は、離着陸時など、機内のアナウンスに従ってご使用をお控えください。
- ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。

- 本機を寒い場所から急に暖かいところに持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が生じことがあります。結露とは、空気中の水分が金属の板などに付着し、水滴となる現象です。結露が生じたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。
- 付属のUSBケーブル、別売りのACアダプター(PRSA-AC10)以外の使用については、性能および安全性を保証いたしません。
- 本装置は、VCCI自主規制措置運用規程に基づくマーク、および電波法／電波通信事業法に基づくマークおよび認証番号を画面に電子的に表示しています。本体の【認証情報】から下記の手順で表示してください。

 (ホームボタン)を押して、[アプリケーション] → [設定] → [本体情報] → [認証情報]の順にタップする。

本体の故障などの問題により表示できない場合は、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

ディスプレイについて

- ディスプレイを強く押さないでください。画面にムラが出たり、故障の原因になります。
- 寒い場所でご使用になると、画像が尾を引いて見えることがあります、異常ではありません。

Wi-Fi機能について



- 本機内蔵の無線LAN機能はWFA(Wi-Fi Alliance)で規定された「Wi-Fi(ワイファイ)仕様」に適合していることが確認されています。
 - 本機は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
 - 本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
 - 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 - 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。
- 2.4DS/OF4 この無線製品は2.4 GHz帯を使用しています。
 变調方式としてDS-SS变调方式およびOFDM变调方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

タッチパネルについて

- 画面や画面の枠を強く押したり、こすったりせず、軽く触れるよう
に操作してください。
- 使用しないときは、スリープモードにするか電源を完全に切る
(シャットダウン)ことをおすすめします。電源を入れたまま放置
すると、誤動作の原因になります。

タッチペンについて

- 本機付属のタッチペンで人を突かないでください。
- 本機付属のタッチペンを乱暴に扱わないでください。
曲げたり、画面を強くこすったりするなどしないでください。
- 本機付属のタッチペンは、本機のタッチパネル操作以外の用途に使
用しないでください。
- 破損したタッチペンは使用しないでください。

本機を廃棄するときのご注意



Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、ソニーの相談窓口にご相談ください。(ソニーの相談窓口の連絡先は[258ページ](#)をご覧ください。)

専用のソフトウェアについて

- 権利者の許諾を得ることなく、本機専用のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。ソフトウェアの「使用許諾契約書」をよくお読みのうえ、お使いください。
- 本機専用のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本機専用のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- 本機専用のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。
- ユーザー定義の文字や特殊な記号は表示されない場合があります。
- 最新のソフトウェアのアップデートについては、本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Readerで確認してください。詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

サンプルコンテンツについて

- 本機は、書籍、写真、手書きメモの体験用サンプルコンテンツをあらかじめインストールしています。一度削除したサンプルコンテンツは元に戻せません。また、新たにサンプルコンテンツの提供はいたしませんのでご了承ください。

サンプルコンテンツを保存しておきたい場合は、コンピューターの

目次

索引

“アーカイブフォルダー”に保存することをおすすめします。
本機をお使いのコンピューターに接続し、eBook Transfer for Readerで保存してください。詳しくはeBook Transfer for Readerのヘルプをご覧ください。

- 本機およびコンピューターの不具合により、書籍のダウンロードや転送ができなかった場合、および書籍、写真、手書きメモのデータが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

お手入れについて

- 本機の汚れをふき取る場合は、柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で軽く拭いてください。
 - ふき取る際にめがね拭きなどの布に埃がついていると本体に傷がつく場合がありますのでご注意ください。
- 汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液をしめらせた布で拭いてください。内部に水が入らないようにご注意ください。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。
- 内部に水が入らないようにご注意ください。
- 汚れたタッチペンで本機の画面を操作すると、画面に傷が付くおそれがあります。タッチペンは柔らかい布（市販のめがね拭きなど）で拭いてください。

microSDメモリーカードについて

- 本機で使用できるSDメモリーカードはmicroSDメモリーカード（著作権保護機能(CPRM)には非対応）となります。また、本機では32 GBまでのmicroSDメモリーカードでのみ動作確認を行っています。ただし、すべてのmicroSDメモリーカードでの動作を保証するものではありません。

microSDメモリーカードについてのご注意

microSDメモリーカードをお使いになるときは、以下の点にご注意ください。

- microSDメモリーカードを挿入するときは、正しい挿入方向でスロットに入れてください([17ページ](#))。
- データの読み込み中や書き込み中(microSDメモリーカードアクセスランプ点灯中)にmicroSDメモリーカードを取り出さないでください。
- 下記の場合、記録したデータが消えたり壊れたりすることがあります。
 - 読み込み中(microSDメモリーカードアクセスランプ点灯中)や書き込み中にmicroSDメモリーカードを抜いたり、本機の電源を切った場合
 - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
 - データ転送モードでコンピューターに接続しているときに、コンピューター上でmicroSDメモリーカードにある“Sony_Reader”フォルダーを削除した場合
- microSDメモリーカードスロットの中に異物を入れないようにしてください。

- microSDメモリーカードが取り出せないときは、もう一度奥まで押し込んでいったん離し、microSDメモリーカードを取り出してください。
- microSDメモリーカードを持ち歩く場合には、必ず専用ケースに入れるなどして、静電気の影響を受けることのないようご注意ください。
- microSDメモリーカードのフォーマット(初期化)は必ず本機で行ってください([218ページ](#))。コンピューターで初期化すると、本機やeBook Transfer for Readerで使用できなくなる場合があります。すでにデータが書き込まれているmicroSDメモリーカードを本機で初期化すると、そのデータは消去されるので、誤って大切なデータを消去することができないように、ご注意ください。
- Windows上で、「database」フォルダー内のデータをコピーまたは編集すると、本機やeBook Transfer for Readerで表示できなくなる場合があります。
- microSDXCカードはサポートしていません。
- ファイルシステムはFATに対応しています。exFATはサポートしていません。
- 小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。

- 次のような場所でのご使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下など気温の高い場所
 - 直射日光のある場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のある場所

商標について

本機に収録した各辞典の内容は、本書に記載の出版社および編者の著作物を各社のご協力を得て編集したものです。

本機に収録されているデータの一部または全部および本書に記載されている著作物(イラストや関連ドキュメント等)の一部または全部を無断で複写することは、著作権法で禁止されています。

また、個人としてご利用になるほかは、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。

- “Sony”およびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- “BBeB Dictionary”およびそのロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- “Reader”およびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- 『ジーニアス英和辞典 第四版』
©KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei and Taishukan,
2006-2010
- 日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2012 All Rights Reserved.
- 本機に搭載されている「新ゴ」は、株式会社モリサワより提供を受けており、フォントデータの著作権は同社に帰属します。“新ゴ”的名称は、株式会社モリサワの登録商標です。
- 本製品は XMDF technology を含んでいます。XMDFはシャープ株式会社の登録商標です。

- 本製品は電子書籍フォーマット「ドットブック(.book)」を使用しています。
ドットブック(.book)は株式会社ボイジャーの登録商標です。
- 本製品は、フォントワークス株式会社のフォントを使用しています。
- 『大辞林 第三版』 © 三省堂 2011
- Bitstream is a registered trademark, and Dutch, Font Fusion, and Swiss are trademarks, of Bitstream Inc.
- Microsoft およびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- “Macintosh”、“Mac”、“Mac OS”、“Lion”、“Snow Leopard”、“Leopard”は、米国Apple Computer社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Contains Reader® Mobile technology by Adobe Systems Incorporated
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>) Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved. This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).
OpenSSL Licenseについて詳しくは、本機に収録されている「使用許諾契約書」をご覧ください。

- Wi-Fi, the Wi-Fi CERTIFIED logo, WPA, WPA2 and Wi-Fi Protected Setup are trademarks or registered trademarks of Wi-Fi Alliance.
- デジタルアーツ／i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- FacebookはFacebook Inc.の商標です。
- Googleは Google Inc.の商標です。
- EVERNOTE、エバーノート、Evernote Clearly、Evernote の象の口ゴ、REMEMBER EVERYTHING、すべてを記録するは Evernote Corporation の登録商標であり、使用許諾を得て使用しています。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

Program © 2006,2007,2008,2009,2010,2011,2012 Sony Corporation
Documentation © 2012 Sony Corporation

サポートしているファイル形式

本機では、以下のファイル形式のデータを表示、再生できます。
ただし、配信コンテンツ(.mnh)以外のファイルは、一部再生できない場合があります。()内はファイル形式の拡張子です。

電子書籍

配信コンテンツ(.mnh) *¹

XMDF(.zbf)

ドットブック(.book)

EPUB(.epub) *²

PDF(.pdf) *³

Text(.txt)

写真

JPEG(.jpg,.jpeg)

GIF(.gif) *⁴

PNG(.png)

BMP(.bmp)

*¹ 配信コンテンツ(.mnh)は、機器認証されたReader本体以外では閲覧できません。

*² 日本語のEPUBファイルは、ファイルにより表示に対応していない場合があります。

*³ PDF 1.6の仕様に準拠しています。

*⁴ アニメーションGIFは、最初のフレームのみ表示されます。

動作環境

eBook Transfer for Readerをお使いのコンピューターで使用するには以下の条件を満たしている必要があります。(環境を満たすすべてのコンピューターの動作を保証するものではありません。)

OS*	バージョン
Microsoft Windows 7 (32/64 bit)	Windows 7 Starter Windows 7 Home Premium Windows 7 Professional Windows 7 Ultimate
Microsoft Windows Vista (32/64 bit)	Windows Vista Home Basic(SP2 以降) Windows Vista Home Premium (SP2 以降) Windows Vista Business(SP2 以降) Windows Vista Ultimate(SP2 以降)
Microsoft Windows XP (32 bit のみ)	Windows XP Home Edition(SP3 以降) Windows XP Professional(SP3 以降)
Mac OS X	OS X v10.7 Lion(64 bit のみ) OS X v10.6.6 Snow Leopard(32/64 bit) OS X v10.5.8 Leopard(32 bit のみ)

* 日本語版標準インストールのみ。

[Windows]

システム	スペック
CPU	800 MHz Celeron 以上
メモリー	128 MB 以上 (Windows 7 / Windows Vista 使用時は 512 MB 以上)
ハードディスクの空き容量	100 MB 以上 (コンテンツの量に応じて、より多くの空き容量が必要になります。)
ディスプレイ	High Color 以上、1024 × 768 以上 (True Color、1280 × 1024 以上推奨)
その他	USB端子(High-Speed USB互換)、マウスやトラックパッドなどのポインティングデバイス
インターネット接続環境が必要です。 (ブロードバンドを推奨。接続料が発生する場合があります。)	

[Mac OS X]

システム	スペック
CPU	Intel
メモリー	1 GB 以上
ハードディスクの空き容量	120 MB 以上 (コンテンツの量に応じて、より多くの空き容量が必要になります。)
ディスプレイ	High Color 以上、1024 × 768 以上 (True Color、1280 × 1024 以上推奨)
その他	USB端子(High-Speed USB互換)、マウスやトラックパッドなどのポインティングデバイス
インターネット接続環境が必要です。 (ブロードバンドを推奨。接続料が発生する場合があります。)	

eBook Transfer for Readerは以下の環境での動作は保証されません。

- 上記以外のOS
- 自作コンピューター
- 標準インストールOSから他のOSへのアップグレード環境
- マルチブート環境
- マルチモニター環境

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

ユーザーガイド(本書)の「困ったときは」または
Readerサポートページ

<http://www.sony.jp/support/reader/>

をご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、電子書籍リーダーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

本機および専用のソフトウェアに関する お問い合わせ窓口のご案内

本機および専用のソフトウェアについてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、「困ったときは」([220ページ](#))を参照し本機をリセットして、それでも改善されない場合は下記のお問い合わせをご利用ください。

- ホームページで調べるには ⇒ Readerサポートページへ
<http://www.sony.jp/support/reader/>

電子書籍リーダーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

- 電話・FAXでのお問い合わせは ⇒ ソニーの相談窓口へ
(下記の電話・FAX番号)

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

◆セット本体に関するご質問時：

- 型名：本体裏面に記載
- 製造(シリアル)番号：本体裏面に記載
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

◆専用のソフトウェアに関連するご質問時：

質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加

本機および専用のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口のご案内
えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：0466-31-2511

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

取扱説明書や付属品などのご相談はこちらへお問い合わせください。

- フリーダイヤル：0120-222-330

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：0466-31-2531

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「500」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

- FAX：0120-333-389

主な仕様

モデル PRS-T2

基本情報

ディスプレイ 6型電子ペーパー
解像度 600×800 ドット
16階調グレースケール

タッチパネル クリアタッチパネル(光学式)

内蔵メモリー容量 約2 GB／約1.3 GB
／使用可能領域

内蔵メモリーに 本：約1,300冊、コミック：約33冊^{*1}
保存可能な冊数

インターフェース microSDメモリーカードスロット^{*2}、マイク
□USB端子

電源関係

充電池	内蔵型リチウムイオン充電池
USB充電 充電時間	約2.5時間 (コンピューターとの接続時)
ACアダプター充電 充電時間	約2時間 (別売ACアダプター(PRSA-AC10)使用時)
充電池持続時間 (ページ数／時 間)	約30,000ページ ^{*3} Wi-Fi機能オフ時： 最長2ヶ月(1日30分読書時) ^{*4} 最長1.5ヶ月(1日60分読書時) ^{*4} Wi-Fi機能オン時： 最長3週間(Wi-Fiネットワーク利用時) ^{*4}
動作および 充電推奨温度	5°C～35°C

無線LAN^{*5}

通信方式	IEEE 802.11b/g/n
使用周波数帯	2.4 GHz帯
暗号化	WEP/WPA-Personal/WPA2-Personal
接続方式	WPS (Wi-Fi Protected Setup)／手動
Wi-Fi認証	対応

外形寸法／質量

外形寸法 (幅×高さ×奥行)	約110×173×9.1 mm
質量 (充電池含む)	約164 g

主な付属品	eBook Transfer for Reader ^{*6} 、タッチペン、USBケーブル、保護ポーチ、クイックスタートガイド、本を購入する・読むガイド、ユーザーガイド ^{*7} 、安全のために、保証書
-------	---

- *¹ 書籍コンテンツの1冊のサイズを約1 MB、コミックコンテンツのサイズを約40 MBとし、書籍もしくはコミックコンテンツのみを内蔵メモリーに保存した場合。
- *² microSDメモリーカード(2 GB以下)、microSDHCメモリーカード(32 GB以下)を使用できますが、著作権保護機能(CPRM)には非対応です。
microSDXCカードはサポートしていません。
ファイルシステムはFATに対応しています。exFATはサポートしていません。
- *³ テキストベースのXMDFドキュメントを読んでいる場合の目安。
測定は充電池をフル充電し、推奨環境下で約1ページ／秒の速度で継続してページをめくった場合。実際の充電池持続時間は使用環境や機器の状態によります。
- *⁴ 典型読書パターンに基づく測定です。
典型読書パターンとは：テキストベースのXMDFドキュメントを約1分／1ページで1日30分もしくは60分読書した場合。Wi-Fi機能オン時の測定は、ワイヤレススタンバイオン時に、週に1度12ページ(30KB／ページ)のReader StoreのWebページを閲覧し、14日に1回、本をダウンロードし、テキストベースのXMDFドキュメントを約1分／1ページで1日30分読書した場合。実際の充電池持続時間は使用環境や機器の設定状態によります。電波の弱い場所では、充電池持続時間が短くなる場合があります。実際の使用時間は、お客様の通信のご利用環境や商品の設定によります。

- *⁵ 通信速度は、通信機器間の距離や障害物、電波状況、回線の混雑状況などにより変化します。PRS-T2は国内専用です。
Webページの閲覧や利用に制限が生じことがあります。また、Flashコンテンツの表示、動画の再生、ファイルのアップロードには対応していません。
サポートファイル形式のコンテンツのダウンロードが可能です。
Webページによってはダウンロードできないことがあります。
- *⁶ 本機にネットワークインストーラーランチャーが格納されています。ご使用のコンピューターへダウンロードし、インストールする必要があります。
- *⁷ 本機に収録されています(本書)。

目次

本機の特長	2
はじめに	4
ユーザーガイド(本書)について	5
本機できること	7
各部の説明	9
○(電源)ボタン	10
バッテリーアクセスランプ	13
タッチパネル	14
<>(ページめくり)ボタン	14
⌂ (ホーム)ボタン	14
↶ (バック)ボタン	15
≡ (メニュー)ボタン	15
⚡マイクロUSB端子	16
RESET(リセット)ボタン	16
microSDメモリーカードスロットについて	17
充電方法	19
コンピューターに接続して充電する	19

目次

索引

ACアダプター(PRSA-AC10：別売)で充電する	24
バッテリー残量の確認.....	25
本機の使いかた.....	27
基本操作	28
タッチパネルの操作について	28
タップ(軽く叩く)	28
タップ&ホールド(長押しする)	29
スワイプ(軽くなぞる).....	30
スワイプ&ホールド(スワイプして、 画面から指を離さない)	30
ピンチ(指を2本使って開いたり閉じたりする)	31
ドラッグ(タップした指を離さず動かす).....	31
スクリーンキーボード	32
入力モードを切り換える	33
予測変換機能について.....	34
ユーザー辞書に単語を登録する	35
ユーザー辞書の単語を削除する	36

ホームメニュー	37
ステータスバー	39
通知パネル	41
アプリケーション	43
Wi-Fiネットワーク接続の設定	45
基本設定をする	45
設定方法を選択する	48
A : 無線LANルーターのWPSボタンで接続する	50
B : WPS PIN方式で接続する	51
C : [Wi-Fiネットワーク]リストから接続する	52
D : 公衆無線LANに接続する	53
手動で設定して接続する	55
Wi-Fi機能をオフにする	57
Wi-Fi設定のヒントとご注意	58
書籍の購入／コンテンツの転送.....	60
書籍を購入する	61
Reader Storeをご利用いただく場合のご注意	62
コンピューターから書籍を購入し本機に ダウンロードする	63

Wi-Fi機能を利用してReader Storeから書籍を購入・ダウンロードする	69
Reader Store購入履歴の確認	72
ダウンロードした書籍を本機で読む	73
本機にコンテンツを転送する	74
eBook Transfer for Readerで転送する	74
ドラッグアンドドロップでコンテンツを転送する	75
本機の詳しい使い方	78
一覧画面の操作	79
ツールアイコン	80
ステータスアイコン	81
ページ操作	81
サムネイル／リスト表示の切り換え	82
リスト表示でタイトルを2行表示にする	83
ページ移動パネルを使う	84
キーワードでコンテンツを検索する	85
一覧画面のオプションメニュー	86

目次

索引

コンテンツを読む.....	89
書籍を読む.....	89
ページ上での操作方法.....	90
ページをめくる.....	91
文庫本などの縦書き書籍やコミックの ページをめくる.....	91
横書きコンテンツやPDFファイルのページをめくる.....	93
ページめくりの設定を変更する.....	94
表示の変更.....	96
文字サイズを変更する.....	96
ページモードを変更する.....	97
余白を削除する.....	98
明るさやコントラストを調整する.....	99
画面の拡大表示.....	101
縦表示／横表示の切り換え.....	103
ページ移動.....	105
ページ移動パネルを使う.....	105

目次

索引

ノート機能	107
ページにブックマークを付ける	107
ブックマークにテキストメモを付ける	108
ブックマークに手書きメモを付ける	109
ブックマークに付いているメモを編集する	110
メモを削除する	111
ハイライトを付ける	112
ハイライトにテキストメモを付ける	113
ハイライトに手書きメモを付ける	114
ハイライトに付いているメモを編集する	116
ハイライトに付いているメモを削除する	117
ハイライトを付けた文章をEvernoteに アップロードする	118
手書きメモを書く	120
ノートを非表示にする	122
書籍に付けたノートを探す	125
ノートを削除する	128
すべての書籍の中からノートを探す ([全ノート一覧])	131

[全ノート一覧]からノートを Evernoteにアップロードする.....	133
[全ノート一覧]からノートを Facebookに投稿する	133
書籍内の用語を辞書で調べる.....	135
検索.....	137
書籍内の単語で検索する	137
キーワードを入力して検索する	138
コンテンツの詳細情報を見る.....	139
コンテンツのオプションメニュー	140
コレクション.....	142
コレクションの作成	142
コレクションへの書籍の追加.....	144
[未整理の書籍]から移動して追加する	144
書籍一覧から追加する.....	145
コレクション名の変更.....	147
コレクションからの書籍の削除	148

コレクションの削除	150
コレクションをFacebookに投稿	152
コンテンツの整理.....	153
コンテンツの削除.....	153
1つのコンテンツを削除する	153
複数のコンテンツを選択して一括で削除する	154
コンテンツの保護.....	156
1つのコンテンツを保護する	156
複数のコンテンツを一括で保護する	157
その他のアプリケーション	160
[ブラウザー]	160
ブラウザーを表示する.....	160
Webページを表示する	161
お気に入りと表示履歴.....	162
データのダウンロード	166
ウィンドウの複数表示.....	170
ブラウザーの設定	172
[ブラウザー]で使用できるオプションメニュー.....	176

[辞書]	178
使う辞書を変更する	180
辞書で調べた内容の履歴を確認する	181
[辞書]で使用できるオプションメニュー	182
[手書きメモ]	183
手書きメモを作成する	183
手書きメモを編集する	185
手書きメモを削除する	186
手書きメモを保護する	187
画面キャプチャーを撮る	188
[テキストメモ]	189
テキストメモを作成する	189
テキストメモを編集する	190
テキストメモを削除する	190
テキストメモを保護する	191
[定期購読]	192
[写真]	193
写真を見る	193
縦表示／横表示を切り換える	195

拡大表示する	195
スライドショーで見る.....	196
写真をEvernoteにアップロードする.....	197
写真を削除する.....	198
 [Evernote設定]	199
Evernoteのアカウントを作成する	200
Evernoteにサインインする	201
Evernoteの[設定]画面	202
Evernote一覧画面で同期する	204
Evernoteをサインアウトする	205
 [Facebook設定]	206
Facebookにログインする	207
Facebookに書籍の情報をコメント付きで 投稿する	208
Facebookをログアウトする	209
 各種設定	210
設定を変更する	210
一般設定	211
ワイヤレスネットワークの設定	212

アプリケーションの設定	213
日付と時刻の設定	214
リセット	217
本体情報	219
シャットダウン	219
困ったときは.....	220
困ったときは	220
本機の症状	222
電源について	222
充電について	224
画面について	226
ネットワークの症状	227
Reader Storeへの接続について	227
Wi-Fiネットワーク接続について	228
ブラウザーについて	230
コンテンツについて	231
写真を表示するときの症状	233
コンピューターとの接続に関する症状	234

microSDメモリーカードについて 236

使用上のご注意 238

使用上のご注意 238

商標について 249

サポートしているファイル形式 252

動作環境 253

保証書とアフターサービス 256

保証書 256

アフターサービス 256

本機および専用のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

のご案内 258

主な仕様 260

目次 265

索引 277

目次

索引

索引

【ア行】

- 明るさ／コントラスト 99
 アフターサービス 256
 アプリケーション 43
 アプリケーションの設定 213
 一覧画面 79
 オプションメニュー 86
 ステータスアイコン 81
 ツールアイコン 80
 一般設定 211
 ウィンドウ 170
 お気に入り 162
 主な仕様 260

【カ行】

- 拡大／縮小表示 31, 101
 画質の調整 99
 画面 241
 画面の回転 103

- 機器認証 66
 検索 85, 137
 公衆無線LAN 53
 購入コンテンツ 72
 コレクション 142
 コレクションの削除 150
 書籍の移動 144
 書籍の削除 148
 書籍の整理 144
 書籍の追加 144
 コンテンツ
 コンテンツの削除 153
 コンテンツの保護 156
 コンテンツを転送する 74

【サ行】

- 削除 153
 サムネイル 82
 辞書 135, 178
 オプションメニュー 182

システム設定	215
写真	193
シャットダウン	12、219
充電	19
充電状態	25
充電モード	21
書籍	
オプションメニュー	140
削除	153
書籍を購入する	61
書籍を読む	89
保護	156
スクリーンキーボード	32
スタンバイ画面	216
ステータスバー	39
スライドショー	196
スリープモード	11
スワイプ	30
スワイプ&ホールド	30
製品登録	66
セキュリティ方式	47

設定	210
全ノート一覧	131
ソニーの相談窓口	258
【タ行】	
タイトル(2行表示)	83
ダウンロード	166
タッチパネル	14、243
タッチパネルの操作	28
タッチペン	243
タップ	28
タップ&ホールド	29
縦表示	103
著作権保護機能	263
通知パネル	41
定期購読	192
データ転送モード	21
手書きメモ	120、183
テキストメモ	189
電源	
電源を入れる	10

電源を切る	12
電源ボタン	10
動作環境	253
ドラッグ	31
【ナ行】	
入力モード	33
ネットワークSSID	47
ノート	107
ノートのアイコン	126
ノートを検索する	129
ノートを削除する	128
ノート一覧	125
【ハ行】	
ハイライト	112
手書きメモ	114
テキストメモ	113
バックボタン	15
バッテリーアクセスランプ ..	13
バッテリー残量	25
日付と時間の設定	214

ピンチ	31
ファイル形式	252
ブックマーク	107
手書きメモ	109
テキストメモ	108
ブックマークを削除する	107
ブラウザー	160
オプションメニュー	176
ページ移動パネル	84、105
ページ操作	90
ページの同期	123
ページめくりボタン	14
ページモード	97
ホームボタン	14、37
ホームメニュー	37
保護	156
保証書	256
本体情報	219
本棚	43

【マ行】

- マイクロUSB端子 16
 マイ・ソニー・クラブ 62
 無線LAN 48
 メニューボタン 15
メモ
 削除 117
 メモリーカード 246
 メモリーの初期化 218
 文字サイズ 96

【ヤ行】

- ユーザー辞書 35
 横表示 103
 予測変換 34
 余白設定 98

【ラ行】

- リスト 82
 リセット 217、220
 ロック 215

【ワ行】

- ワイヤレスとネットワークの設定 212

【A】

- ACアダプター 24

【E】

- eBook Transfer for Reader 253、262
 インストール 64
 Evernote 199
 WebページのURL 163
 写真 197
 Evernote設定 199

【F】

- Facebook 206
 コレクション情報 152
 書籍情報 208
 Facebook設定 206

【I】

i-フィルター 174

【M】

microSDメモリーカードスロット 17

My Sony ID 62

【P】

PINコード 51

【R】

Reader Store購入履歴 72

Readerサポートページ 256

RESET(リセット)ボタン
..... 16, 220

【W】

Wi-Fiネットワーク接続 45

Wi-Fiのアイコン 47

WPSボタン 50